

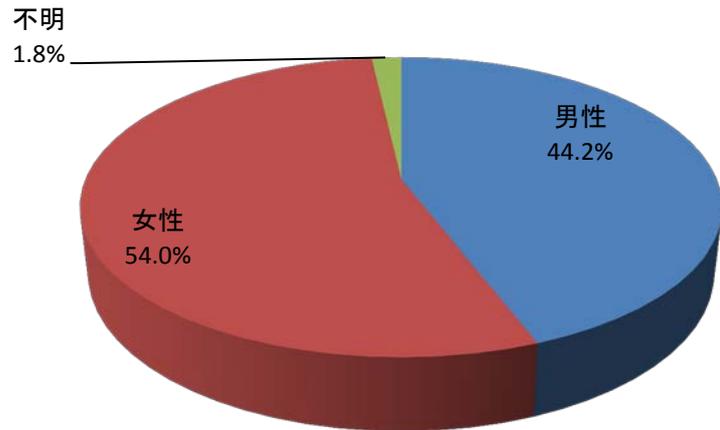


2-5 集計結果 皆瀬地域 問1～15、自由意見

《問1》あなたの性別を教えてください。

男性	99
女性	121
性別不明	4
計	224

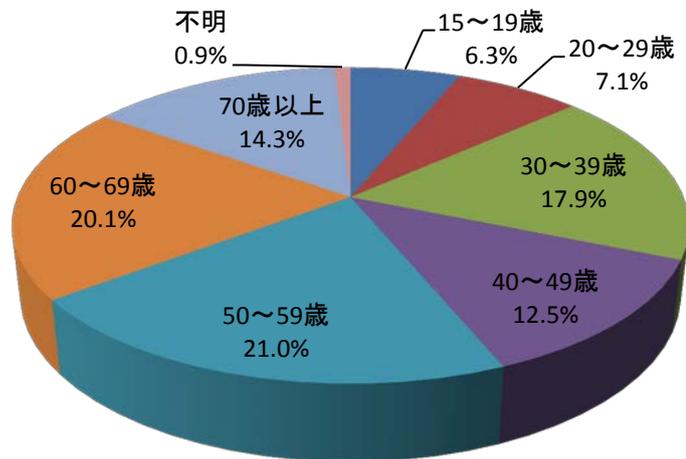
単位：人



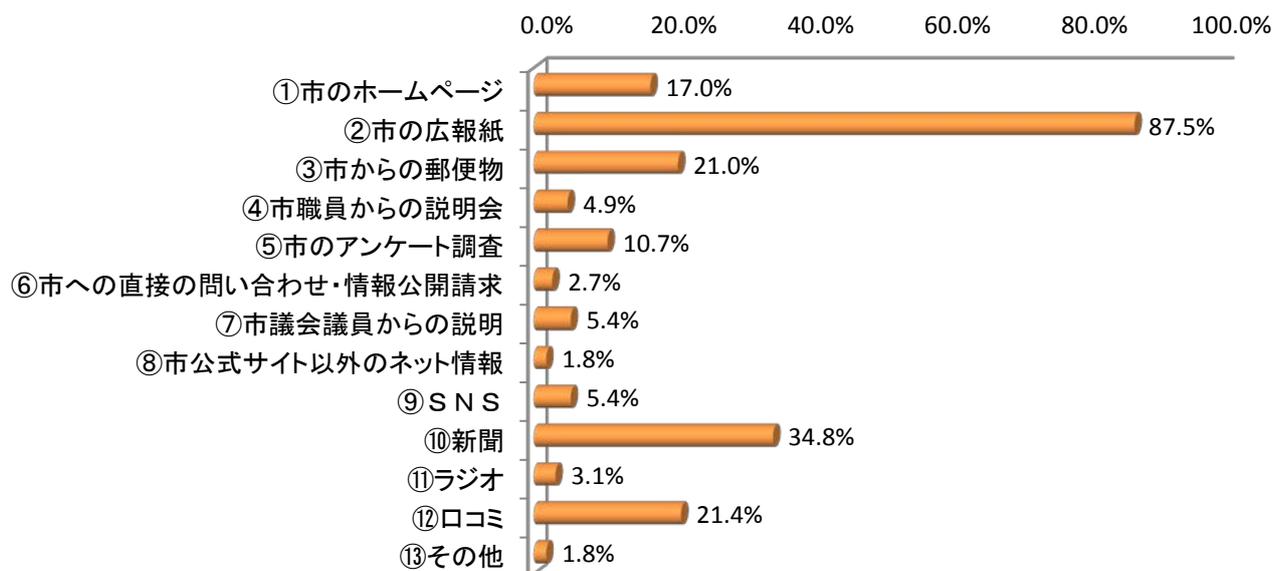
《問2》あなたの年齢を教えてください。

15～19歳	14
20～29歳	16
30～39歳	40
40～49歳	28
50～59歳	47
60～69歳	45
70歳以上	32
年齢不明	2
計	224

単位：人



《問3》公共施設の再編を含めて、市政に関する情報を得る方法は、どれが多いですか。(3つまで)



その他の意見

- 団体からの情報 60～69歳／男性
- 防災無線からの放送 70歳以上／女性

	n	MA	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
全体	224	487	38 17.0%	196 87.5%	47 21.0%	11 4.9%	24 10.7%	6 2.7%	12 5.4%	4 1.8%	12 5.4%	78 34.8%	7 3.1%	48 21.4%	4 1.8%
性別															
男性	99	213	22.2%	82.8%	26.3%	7.1%	11.1%	0.0%	7.1%	3.0%	7.1%	25.3%	2.0%	19.2%	2.0%
女性	121	266	13.2%	92.6%	17.4%	3.3%	10.7%	3.3%	3.3%	0.0%	4.1%	42.1%	4.1%	24.0%	1.7%
性別不明	4	8	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年代															
15～19歳	14	32	28.6%	71.4%	14.3%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	7.1%	28.6%	57.1%	0.0%	14.3%	0.0%
20～29歳	16	40	37.5%	81.3%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	25.0%	43.8%	0.0%	25.0%	6.3%
30～39歳	40	93	27.5%	87.5%	22.5%	5.0%	10.0%	0.0%	7.5%	0.0%	5.0%	40.0%	0.0%	25.0%	2.5%
40～49歳	28	59	25.0%	89.3%	17.9%	10.7%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	3.6%	28.6%	3.6%	25.0%	0.0%
50～59歳	47	96	10.6%	87.2%	27.7%	4.3%	10.6%	2.1%	6.4%	0.0%	2.1%	25.5%	8.5%	17.0%	2.1%
60～69歳	45	100	8.9%	91.1%	15.6%	6.7%	17.8%	8.9%	6.7%	4.4%	0.0%	35.6%	0.0%	24.4%	2.2%
70歳以上	32	66	3.1%	93.8%	21.9%	3.1%	12.5%	3.1%	9.4%	0.0%	0.0%	34.4%	6.3%	18.8%	0.0%
年齢不明	2	1	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

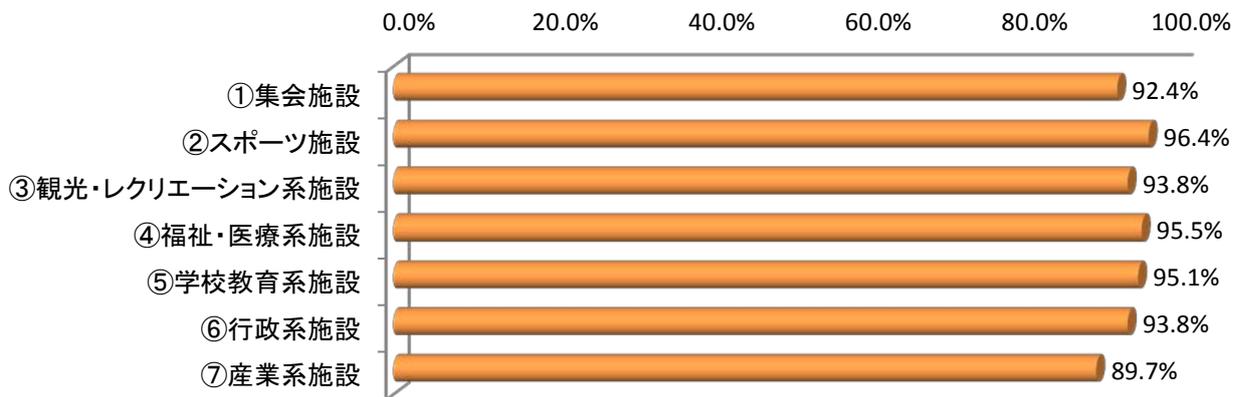
※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

POINT

- ②の「市の広報紙」が87.5%と最も高い。
- ①の「市のホームページ」や⑨の「SNS」は、10～19歳、20～29歳が他の年代に比べて高い。

《問4》あなたは、皆瀬地域に下記の施設があることを知っていますか。知っている施設がある場合、番号すべてに○をしてください。(1つでも○をした方は5-1、5-2にご回答ください。)

①集会施設	皆瀬生涯学習センター
②スポーツ施設	皆瀬体育館、皆瀬野球場
③観光・レクリエーション系施設	観光物産館、とことん山など
④福祉・医療系施設	皆瀬診療所、皆瀬更生園、みなせシルバー
⑤学校教育系施設	小学校、中学校
⑥行政系施設	市役所総合支所
⑦産業系施設	皆瀬地熱利用農産加工所、かえで庵、あぐり館など



		n	MA	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
全体		224	1,471	207	216	210	214	213	210	201
				92.4%	96.4%	93.8%	95.5%	95.1%	93.8%	89.7%
性別	男性	99	646	91.9%	97.0%	91.9%	92.9%	96.0%	92.9%	89.9%
	女性	121	809	94.2%	97.5%	96.7%	98.3%	95.9%	95.9%	90.1%
	性別不明	4	16	50.0%	50.0%	50.0%	75.0%	50.0%	50.0%	75.0%
年代	15～19歳	14	92	100.0%	92.9%	100.0%	92.9%	100.0%	85.7%	85.7%
	20～29歳	16	105	93.8%	100.0%	93.8%	93.8%	93.8%	87.5%	93.8%
	30～39歳	40	270	92.5%	97.5%	97.5%	100.0%	100.0%	100.0%	87.5%
	40～49歳	28	186	89.3%	96.4%	92.9%	96.4%	96.4%	96.4%	96.4%
	50～59歳	47	305	93.6%	97.9%	91.5%	89.4%	97.9%	93.6%	85.1%
	60～69歳	45	306	97.8%	97.8%	97.8%	100.0%	95.6%	95.6%	95.6%
	70歳以上	32	201	87.5%	93.8%	87.5%	96.9%	84.4%	90.6%	87.5%
	年齢不明	2	6	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

POINT

どの施設も高い割合となっている。
 ②の「スポーツ施設」が96.4%と最も高い。次いで④の「福祉・医療系施設」が95.5%で高い。
 ⑤の「学校教育系施設」は、70歳以上が84.4%で最も低い。

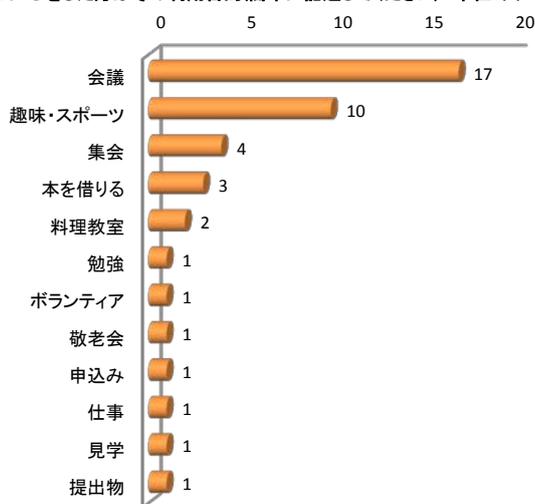
※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記
 (性別不明・年齢不明以外)
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問4と不整合は総数のみ記載

《4-1》問4で○をした施設についてお聞きます。過去1年間にどんな利用目的でどの程度利用しましたか？

①集会施設 皆瀬生涯学習センター

		n	A	B	C	D	不整合
全体		207	5 2.4%	47 22.7%	49 23.7%	85 41.1%	21 10.1%
性別	男性	83	1.2%	30.1%	25.3%	43.4%	
	女性	102	3.9%	21.6%	26.5%	48.0%	
	性別不明	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	
年代	15～19歳	13	0.0%	7.7%	30.8%	61.5%	
	20～29歳	15	0.0%	20.0%	33.3%	46.7%	
	30～39歳	38	2.6%	28.9%	26.3%	42.1%	
	40～49歳	27	0.0%	22.2%	33.3%	44.4%	
	50～59歳	43	0.0%	20.9%	16.3%	62.8%	
	60～69歳	30	3.3%	30.0%	33.3%	33.3%	
	70歳以上	20	15.0%	40.0%	20.0%	25.0%	
	年齢不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



- A 月に1回以上
- B 年に数回程度
- C 年に1回以下
- D 1回も利用したことがない
- 不明

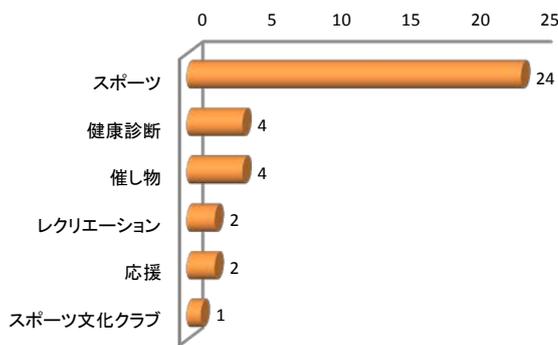
POINT

Dの「1回も利用したことがない」が41.1%と最も高い。年代別に見ると、50～59歳が62.8%で最も高く、次いで15～19歳が61.5%で高い。70歳以上が25.0%で最も低い。

②スポーツ施設 皆瀬体育館、皆瀬野球場

		n	A	B	C	D	不整合
全体		216	9 4.2%	33 15.3%	56 25.9%	88 40.7%	30 13.9%
性別	男性	87	8.0%	20.7%	29.9%	41.4%	
	女性	99	2.0%	15.2%	30.3%	52.5%	
	性別不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代	15～19歳	13	7.7%	15.4%	23.1%	53.8%	
	20～29歳	16	12.5%	6.3%	50.0%	31.3%	
	30～39歳	38	5.3%	26.3%	31.6%	36.8%	
	40～49歳	28	7.1%	17.9%	28.6%	46.4%	
	50～59歳	46	4.3%	13.0%	21.7%	60.9%	
	60～69歳	28	0.0%	21.4%	25.0%	53.6%	
	70歳以上	16	0.0%	18.8%	50.0%	31.3%	
	年齢不明	1	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



- A 月に1回以上
- B 年に数回程度
- C 年に1回以下
- D 1回も利用したことがない
- 不明

POINT

Dの「1回も利用したことがない」40.7%と最も高い。年代別に見ると、50～59歳が60.9%で最も高く、次いで15～19歳が53.8%で高い。

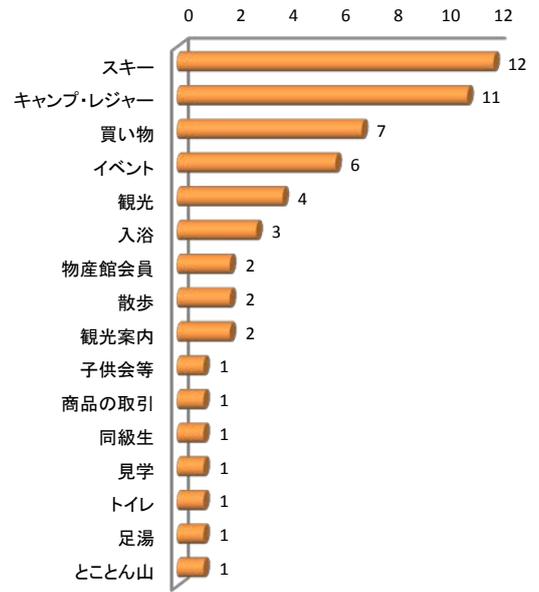
※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記
 (性別不明・年齢不明以外)
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問4と不整合は総数のみ記載

③観光・レクリエーション施設 観光物産館、とことん山など

		n	A	B	C	D	不整合
全体		210	14 6.7%	51 24.3%	60 28.6%	60 28.6%	25 11.9%
性別	男性	82	8.5%	28.0%	31.7%	31.7%	
	女性	103	6.8%	27.2%	33.0%	33.0%	
	性別不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代	15～19歳	12	0.0%	16.7%	33.3%	50.0%	
	20～29歳	15	13.3%	20.0%	26.7%	40.0%	
	30～39歳	39	10.3%	28.2%	38.5%	23.1%	
	40～49歳	27	0.0%	40.7%	18.5%	40.7%	
	50～59歳	42	7.1%	16.7%	40.5%	35.7%	
	60～69歳	32	9.4%	31.3%	28.1%	31.3%	
	70歳以上	18	11.1%	38.9%	33.3%	16.7%	
	年齢不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

A 月に1回以上
 B 年に数回程度
 C 年に1回以下
 D 1回も利用したことがない
 不明

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



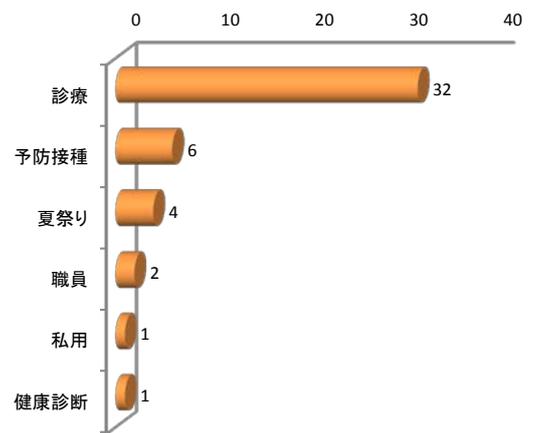
POINT Cの「年に1回以下」及びDの「1回も利用したことがない」が28.6%と最も高い。

④福祉・医療系施設 皆瀬診療所、皆瀬更生園、みなせシルバート

		n	A	B	C	D	不整合
全体		214	25 11.7%	51 23.8%	51 23.8%	70 32.7%	17 7.9%
性別	男性	86	9.3%	20.9%	33.7%	36.0%	
	女性	110	15.5%	29.1%	20.0%	35.5%	
	性別不明	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代	15～19歳	12	0.0%	8.3%	41.7%	50.0%	
	20～29歳	15	0.0%	6.7%	33.3%	60.0%	
	30～39歳	39	5.1%	15.4%	43.6%	35.9%	
	40～49歳	28	7.1%	35.7%	17.9%	39.3%	
	50～59歳	43	16.3%	23.3%	23.3%	37.2%	
	60～69歳	32	21.9%	37.5%	15.6%	25.0%	
	70歳以上	27	25.9%	40.7%	14.8%	18.5%	
	年齢不明	1	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	

A 月に1回以上
 B 年に数回程度
 C 年に1回以下
 D 1回も利用したことがない
 不明

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



POINT Dの「1回も利用したことがない」が32.7%と最も高い。
 年代別に見ると、20～29歳が60.0%で最も高く、次いで15～19歳が50.0%で高い。70歳以上が18.5%で最も低い。

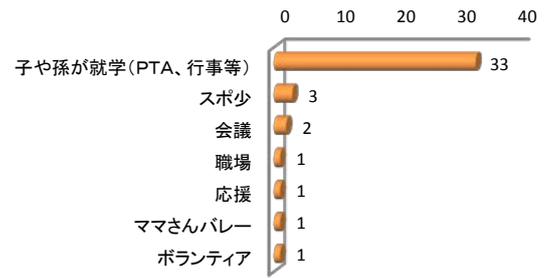
皆瀬地域

※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記
 (性別不明・年齢不明以外)
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問4と不整合は総数のみ記載

⑤学校教育系施設 小学校・中学校

		n	A	B	C	D	不整合
全体		213	13 6.1%	28 13.1%	41 19.2%	104 48.8%	27 12.7%
性別	男性	83	6.0%	13.3%	21.7%	59.0%	
	女性	103	7.8%	16.5%	22.3%	53.4%	
	性別不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	年齢不明	1	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
年代	15～19歳	13	7.7%	7.7%	46.2%	38.5%	
	20～29歳	15	0.0%	0.0%	40.0%	60.0%	
	30～39歳	38	18.4%	21.1%	26.3%	34.2%	
	40～49歳	27	11.1%	22.2%	3.7%	63.0%	
	50～59歳	45	4.4%	4.4%	13.3%	77.8%	
	60～69歳	28	0.0%	21.4%	32.1%	46.4%	
	70歳以上	19	0.0%	26.3%	15.8%	57.9%	
	年齢不明	1	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



A 月に1回以上
 B 年に数回程度
 C 年に1回以下
 D 1回も利用したことがない
 不明

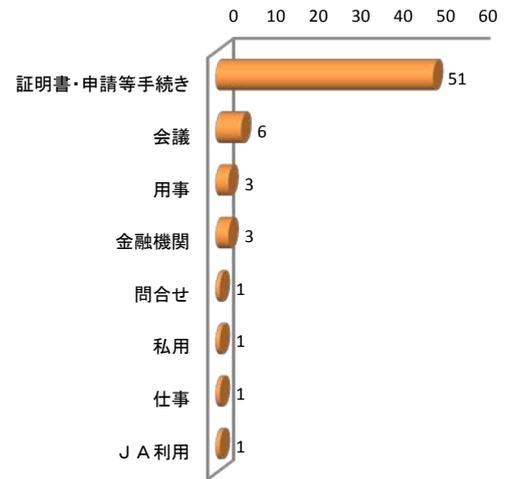
POINT

Dの「1回も利用したことがない」が48.8%と最も高い。
 年代別に見ると、50～59歳が77.8%で最も高く、次いで40～49歳が63.0%、20～29歳が60.0%で高い。30～39歳が34.2%で最も低く、次いで15～19歳が38.5%で低い。

⑥行政系施設 市役所総合支所

		n	A	B	C	D	不整合
全体		210	11 5.2%	98 46.7%	49 23.3%	35 16.7%	17 8.1%
性別	男性	88	4.5%	50.0%	28.4%	17.0%	
	女性	105	6.7%	51.4%	22.9%	19.0%	
	性別不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代	15～19歳	12	0.0%	16.7%	25.0%	58.3%	
	20～29歳	14	0.0%	28.6%	28.6%	42.9%	
	30～39歳	40	5.0%	45.0%	40.0%	10.0%	
	40～49歳	28	7.1%	57.1%	14.3%	21.4%	
	50～59歳	45	4.4%	57.8%	24.4%	13.3%	
	60～69歳	34	11.8%	58.8%	17.6%	11.8%	
	70歳以上	19	5.3%	63.2%	21.1%	10.5%	
	年齢不明	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



A 月に1回以上
 B 年に数回程度
 C 年に1回以下
 D 1回も利用したことがない
 不明

POINT

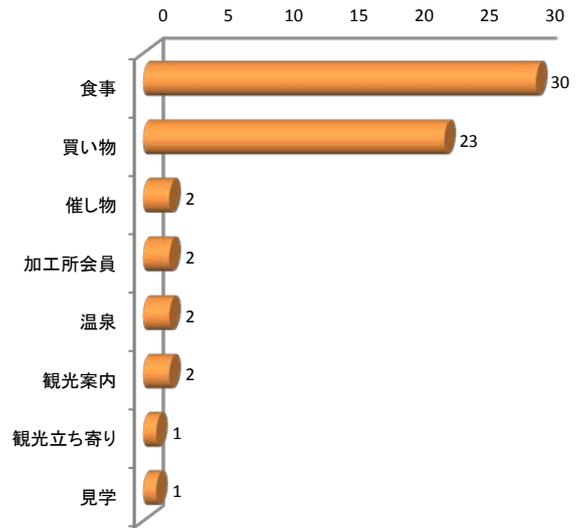
Bの「年に数回程度」が46.7%と最も高い。
 年代別に見ると70歳以上が63.2%で最も高く、次いで60～69歳が58.8%、50～59歳が57.8%、40～49歳が57.1%で高い。15～19歳が16.7%で最も低く、次いで20～29歳が28.6%で低い。

※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記
 (性別不明・年齢不明以外)
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問4と不整合は総数のみ記載

⑦産業系施設 皆瀬地熱利用農産加工所、かえで庵、あぐり館など

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人

	n	A	B	C	D	不整合
全体	201	13 6.5%	56 27.9%	62 30.8%	58 28.9%	12 6.0%
性別						
男性	81	4.9%	30.9%	30.9%	33.3%	
女性	107	8.4%	29.0%	34.6%	29.0%	
性別不明	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代						
15～19歳	13	0.0%	23.1%	38.5%	38.5%	
20～29歳	15	6.7%	26.7%	26.7%	40.0%	
30～39歳	39	2.6%	17.9%	48.7%	30.8%	
40～49歳	28	0.0%	42.9%	25.0%	32.1%	
50～59歳	41	4.9%	39.0%	24.4%	31.7%	
60～69歳	35	17.1%	20.0%	34.3%	28.6%	
70歳以上	17	17.6%	41.2%	23.5%	17.6%	
年齢不明	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	



- A 月に1回以上
- B 年に数回程度
- C 年に1回以下
- D 1回も利用したことがない
- 不明

POINT Cの「年に1回以下」が30.8%と最も高い。
 年代別に見ると、30～39歳が48.7%で最も高い。

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記
 (性別不明・年齢不明以外)
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問4-1と不整合は総数のみ記載

《4-2》4-1でC(年に1回以下)やD(1回も利用したことがない)に○をされた方にお聞きします。
 どういう理由で利用が少なかったのですか？

①集会施設 皆瀬生涯学習センター

	n	A	B	C	D	E	不整合
全体	134	111 82.8%	6 4.5%	7 5.2%	0 0.0%	8 6.0%	2 1.5%
性別							
男性	54	90.7%	3.7%	1.9%	0.0%	3.7%	
女性	78	79.5%	5.1%	7.7%	0.0%	7.7%	
性別不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代							
15～19歳	12	75.0%	8.3%	8.3%	0.0%	8.3%	
20～29歳	12	83.3%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	
30～39歳	23	91.3%	4.3%	4.3%	0.0%	0.0%	
40～49歳	19	84.2%	10.5%	5.3%	0.0%	0.0%	
50～59歳	35	77.1%	5.7%	5.7%	0.0%	5.7%	
60～69歳	22	90.9%	0.0%	4.5%	0.0%	4.5%	
70歳以上	9	88.9%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	
年齢不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

- A 利用する必要がない
- B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している
- C 開館時間が合わない
- D 施設の使用料が高い
- E その他

その他の意見

参加する企画がなかった。50～59歳／男性

孫の子守をしているので。50～59歳／女性

仕事で忙しい。50～59歳／女性

POINT Aの「利用する必要がない」が82.8%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

②スポーツ施設 皆瀬体育館、皆瀬野球場

	n	A	B	C	D	E	不整合
全体	144	118 81.9%	10 6.9%	5 3.5%	1 0.7%	7 4.9%	3 2.1%
性別							
男性	59	86.4%	5.1%	1.7%	1.7%	5.1%	
女性	82	81.7%	8.5%	4.9%	0.0%	4.9%	
性別不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代							
15～19歳	12	83.3%	8.3%	0.0%	0.0%	8.3%	
20～29歳	13	69.2%	15.4%	0.0%	0.0%	15.4%	
30～39歳	24	83.3%	4.2%	12.5%	0.0%	0.0%	
40～49歳	18	83.3%	5.6%	0.0%	5.6%	5.6%	
50～59歳	35	82.9%	8.6%	5.7%	0.0%	2.9%	
60～69歳	25	80.0%	8.0%	8.0%	0.0%	4.0%	
70歳以上	13	92.3%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	
年齢不明	1	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

- A 利用する必要がない
- B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している
- C 開館時間が合わない
- D 施設の使用料が高い
- E その他

その他の意見

仕事上スポーツの時間がとれない。50～59歳／男性

自分の体調不良のため。70歳以上／男性

POINT Aの「利用する必要がない」が81.9%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

③観光・レクリエーション施設 観光物産館、とことん山など

	n	A	B	C	D	E	不整合
全体	120	88 73.3%	12 10.0%	8 6.7%	0 0.0%	10 8.3%	2 1.7%
性別							
男性	50	76.0%	10.0%	6.0%	0.0%	8.0%	
女性	68	73.5%	10.3%	7.4%	0.0%	8.8%	
性別不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代							
15～19歳	12	66.7%	8.3%	0.0%	0.0%	25.0%	
20～29歳	10	60.0%	10.0%	0.0%	0.0%	30.0%	
30～39歳	24	83.3%	4.2%	12.5%	0.0%	0.0%	
40～49歳	16	81.3%	18.8%	0.0%	0.0%	0.0%	
50～59歳	27	70.4%	11.1%	11.1%	0.0%	7.4%	
60～69歳	20	70.0%	15.0%	10.0%	0.0%	5.0%	
70歳以上	8	87.5%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	
年齢不明	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

- A 利用する必要がない
- B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している
- C 開館時間が合わない
- D 施設の使用料が高い
- E その他

その他の意見

今一步満足できない。15～19歳／女性

自宅から距離が遠い。20～29歳／女性

時間がない。50～59歳／男性

仕事におわれていくひまがない。70歳以上／女性

POINT Aの「利用する必要がない」が73.3%と最も高い。
 年代別に見ると、70歳以上が87.5%で最も高く、次いで30～39歳が83.3%で高い。20～29歳が60.0%で最も低い。

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記
 (性別不明・年齢不明以外)
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問4-1と不整合は総数のみ記載

④福祉・医療系施設 皆瀬診療所、皆瀬更生園、みなせシルバート

		n	A	B	C	D	E	不整合
全体		121	77 63.6%	25 20.7%	3 2.5%	0 0.0%	10 8.3%	6 5.0%
性別	男性	53	71.7%	17.0%	1.9%	0.0%	9.4%	
	女性	62	62.9%	25.8%	3.2%	0.0%	8.1%	
	性別不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代	15～19歳	13	84.6%	0.0%	7.7%	0.0%	7.7%	
	20～29歳	13	61.5%	23.1%	0.0%	0.0%	15.4%	
	30～39歳	28	64.3%	32.1%	0.0%	0.0%	3.6%	
	40～49歳	13	92.3%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	
	50～59歳	24	58.3%	29.2%	4.2%	0.0%	8.3%	
	60～69歳	14	64.3%	21.4%	7.1%	0.0%	7.1%	
	70歳以上	9	55.6%	11.1%	0.0%	0.0%	33.3%	
	年齢不明	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

- A 利用する必要がない
- B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している
- C 開館時間が合わない
- D 施設の使用料が高い
- E その他

その他の意見

別の医療機関にかかっている。30～39歳・60～69歳・70歳以上／女性、50～59歳・70歳以上／男性

時間がない。50～59歳／男性

利用したがダメ。70歳以上／男性

POINT

Aの「利用する必要がない」が63.6%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

⑤学校教育系施設 小学校・中学校

		n	A	B	C	D	E	不整合
全体		145	124 85.5%	3 2.1%	4 2.8%	2 1.4%	8 5.5%	4 2.8%
性別	男性	68	92.6%	1.5%	2.9%	0.0%	2.9%	
	女性	73	83.6%	2.7%	2.7%	2.7%	8.2%	
	性別不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代	15～19歳	11	81.8%	9.1%	0.0%	0.0%	9.1%	
	20～29歳	15	86.7%	0.0%	0.0%	0.0%	13.3%	
	30～39歳	25	96.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	
	40～49歳	17	94.1%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	
	50～59歳	39	84.6%	5.1%	7.7%	0.0%	2.6%	
	60～69歳	23	87.0%	0.0%	4.3%	4.3%	4.3%	
	70歳以上	10	80.0%	0.0%	0.0%	10.0%	10.0%	
	年齢不明	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

- A 利用する必要がない
- B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している
- C 開館時間が合わない
- D 施設の使用料が高い
- E その他

POINT

Aの「利用する必要がない」が85.5%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

⑥行政系施設 市役所総合支所

		n	A	B	C	D	E	不整合
全体		84	56 66.7%	11 13.1%	7 8.3%	0 0.0%	10 11.9%	0 0.0%
性別	男性	39	66.7%	12.8%	7.7%	0.0%	12.8%	
	女性	45	66.7%	13.3%	8.9%	0.0%	11.1%	
	性別不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代	15～19歳	11	90.9%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	
	20～29歳	10	70.0%	10.0%	0.0%	0.0%	20.0%	
	30～39歳	18	72.2%	16.7%	11.1%	0.0%	0.0%	
	40～49歳	9	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	
	50～59歳	19	36.8%	15.8%	15.8%	0.0%	31.6%	
	60～69歳	12	75.0%	8.3%	8.3%	0.0%	8.3%	
	70歳以上	4	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	年齢不明	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	

- A 利用する必要がない
- B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している
- C 開館時間が合わない
- D 施設の使用料が高い
- E その他

その他の意見

行きたいときに行く。50～59歳／男性

孫の子守をしているので。50～59歳／女性

POINT

Aの「利用する必要がない」が66.7%と最も高い。
 年代別に見ると、15～19歳が90.9%で最も高く、50～59歳が36.8%で最も低い。

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記
 (性別不明・年齢不明以外)
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問4-1と不整合は総数のみ記載

⑦産業系施設 皆瀬地熱利用農産加工所、かえで庵、あぐり館など

		n	A	B	C	D	E	不整合	
全体		120	79 65.8%	16 13.3%	5 4.2%	3 2.5%	7 5.8%	10 8.3%	A 利用する必要がない B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している C 開館時間が合わない D 施設の使用料が高い E その他
性別	男性	48	75.0%	14.6%	4.2%	2.1%	4.2%		
	女性	61	70.5%	14.8%	4.9%	1.6%	8.2%		
	性別不明	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
年代	15～19歳	11	81.8%	9.1%	0.0%	0.0%	9.1%		
	20～29歳	10	70.0%	10.0%	0.0%	0.0%	20.0%		
	30～39歳	29	79.3%	10.3%	3.4%	3.4%	3.4%		
	40～49歳	14	64.3%	14.3%	14.3%	7.1%	0.0%		
	50～59歳	19	73.7%	21.1%	5.3%	0.0%	0.0%		
	60～69歳	20	55.0%	20.0%	5.0%	5.0%	15.0%		
	70歳以上	6	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%		
	年齢不明	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		

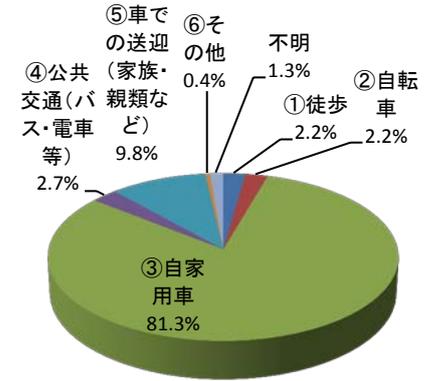
POINT

Aの「利用する必要がない」が65.8%と最も高い。
 年代別に見ると、70歳以上が83.3%で最も高く、次いで15～19歳が81.8%、30～39歳が79.3%で高い。60～69歳が55.0%で最も低い。

※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記
 (性別不明・年齢不明以外)
 ※回答者5人以下の場合は参考値

《問5》よく利用する公共施設への主な交通手段は何ですか。

	n	①	②	③	④	⑤	⑥	不明
全体	224	5	5	182	6	22	1	3
		2.2%	2.2%	81.3%	2.7%	9.8%	0.4%	1.3%
性別								
男性	99	2.0%	4.0%	84.8%	2.0%	6.1%	0.0%	1.0%
女性	121	2.5%	0.8%	78.5%	2.5%	13.2%	0.8%	1.7%
性別不明	4	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年代								
15～19歳	14	7.1%	28.6%	28.6%	14.3%	21.4%	0.0%	0.0%
20～29歳	16	6.3%	0.0%	50.0%	6.3%	37.5%	0.0%	0.0%
30～39歳	40	0.0%	0.0%	92.5%	0.0%	5.0%	2.5%	0.0%
40～49歳	28	0.0%	3.6%	96.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
50～59歳	47	2.1%	0.0%	91.5%	2.1%	2.1%	0.0%	2.1%
60～69歳	45	2.2%	0.0%	88.9%	0.0%	6.7%	0.0%	2.2%
70歳以上	32	3.1%	0.0%	68.8%	3.1%	21.9%	0.0%	3.1%
年齢不明	2	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%

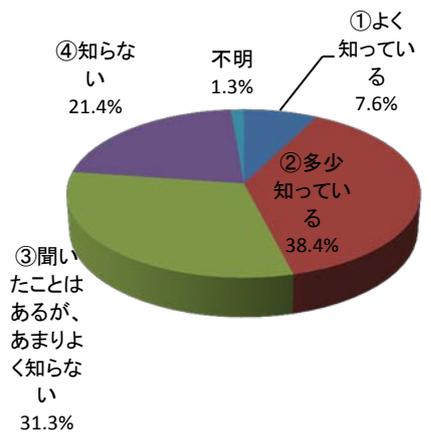


POINT ③の「自家用車」が81.3%と最も高い。
 年代別に見ると、40～49歳が96.4%で最も高く、20～29歳が50.0%で最も低い。

その他の理由
 利用しない。30～39歳/男性

《問6》市が公共施設の再編に取り組んでいることをあなたはご存知ですか。

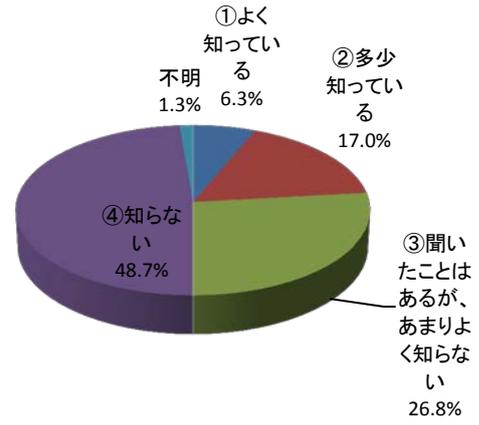
	n	①	②	③	④	不明
全体	224	17	86	70	48	3
		7.6%	38.4%	31.3%	21.4%	1.3%
性別						
男性	99	13.1%	31.3%	25.3%	29.3%	1.0%
女性	121	3.3%	43.8%	37.2%	14.0%	1.7%
性別不明	4	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
年代						
15～19歳	14	14.3%	7.1%	57.1%	21.4%	0.0%
20～29歳	16	6.3%	18.8%	31.3%	43.8%	0.0%
30～39歳	40	12.5%	35.0%	27.5%	25.0%	0.0%
40～49歳	28	7.1%	57.1%	14.3%	17.9%	3.6%
50～59歳	47	4.3%	29.8%	36.2%	27.7%	2.1%
60～69歳	45	6.7%	51.1%	35.6%	4.4%	2.2%
70歳以上	32	6.3%	43.8%	25.0%	25.0%	0.0%
年齢不明	2	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%



POINT ②の「多少知っている」が38.4%と最も高い。
 ①と②の知っている人の割合は、46.0%となっている。

《問7》皆瀬地域の主な公共施設の管理運営費等を見て、こうした実態についてご存知ですか。
 ※主な施設の管理運営等はアンケート票参照

	n	①	②	③	④	不明
全体	224	14	38	60	109	3
		6.3%	17.0%	26.8%	48.7%	1.3%
性別						
男性	99	8.1%	16.2%	23.2%	49.5%	3.0%
女性	121	5.0%	16.5%	29.8%	48.8%	0.0%
性別不明	4	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%
年代						
15～19歳	14	7.1%	7.1%	21.4%	64.3%	0.0%
20～29歳	16	0.0%	12.5%	12.5%	75.0%	0.0%
30～39歳	40	5.0%	15.0%	20.0%	60.0%	0.0%
40～49歳	28	7.1%	14.3%	32.1%	42.9%	3.6%
50～59歳	47	6.4%	10.6%	27.7%	53.2%	2.1%
60～69歳	45	4.4%	28.9%	35.6%	28.9%	2.2%
70歳以上	32	12.5%	18.8%	25.0%	43.8%	0.0%
年齢不明	2	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%



POINT ④の「知らない」が48.7%と最も高い。
 ③と④の知らない人の割合は、75.5%となっている。

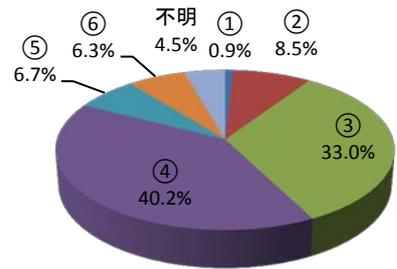
皆瀬地域

※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記
 (性別不明・年齢不明以外)
 ※回答者5人以下の場合は参考値

《問8》今後、少子高齢化が進展し、人口と税収の減少が見込まれる中、すべての公共施設をこれまで同様に維持していくことは、非常に厳しい状況です。主な公共施設の管理運営費等を見たうえで、今後どのようにしていくことが望ましいと考えますか。

- ① 公共施設の量はまだ不足しているので、借金をしてでも施設を増やすべき
- ② 今ある公共施設はすべて必要なので、他の行政サービスを廃止・縮小してでも、現状の施設を維持すべき
- ③ 公共施設の必要性を見直し、人口や税収など身の丈にあった公共施設の質・量にするべき
- ④ 必要性の低い公共施設については、積極的に複合化(異なる機能をもつ施設を一つの建物にまとめること)や集約化(同じ機能をもつ施設を一つに統合すること)などを進めるべき
- ⑤ 近隣市町村や国・県、民間企業と連携を進めながら、公共施設の量を減らしていくべき
- ⑥ その他

		n	①	②	③	④	⑤	⑥	不明
全体		224	0.9%	8.5%	33.0%	40.2%	6.7%	6.3%	4.5%
性別	男性	99	1.0%	12.1%	34.3%	38.4%	6.1%	4.0%	4.0%
	女性	121	0.8%	5.0%	32.2%	42.1%	7.4%	8.3%	4.1%
	性別不明	4	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%
年代	15～19歳	14	0.0%	21.4%	28.6%	35.7%	0.0%	14.3%	0.0%
	20～29歳	16	0.0%	0.0%	43.8%	37.5%	6.3%	0.0%	12.5%
	30～39歳	40	0.0%	10.0%	37.5%	42.5%	0.0%	10.0%	0.0%
	40～49歳	28	0.0%	7.1%	21.4%	53.6%	3.6%	7.1%	7.1%
	50～59歳	47	2.1%	4.3%	31.9%	42.6%	8.5%	6.4%	4.3%
	60～69歳	45	0.0%	6.7%	42.2%	33.3%	13.3%	4.4%	0.0%
	70歳以上	32	3.1%	12.5%	21.9%	37.5%	9.4%	3.1%	12.5%
年齢不明	2	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

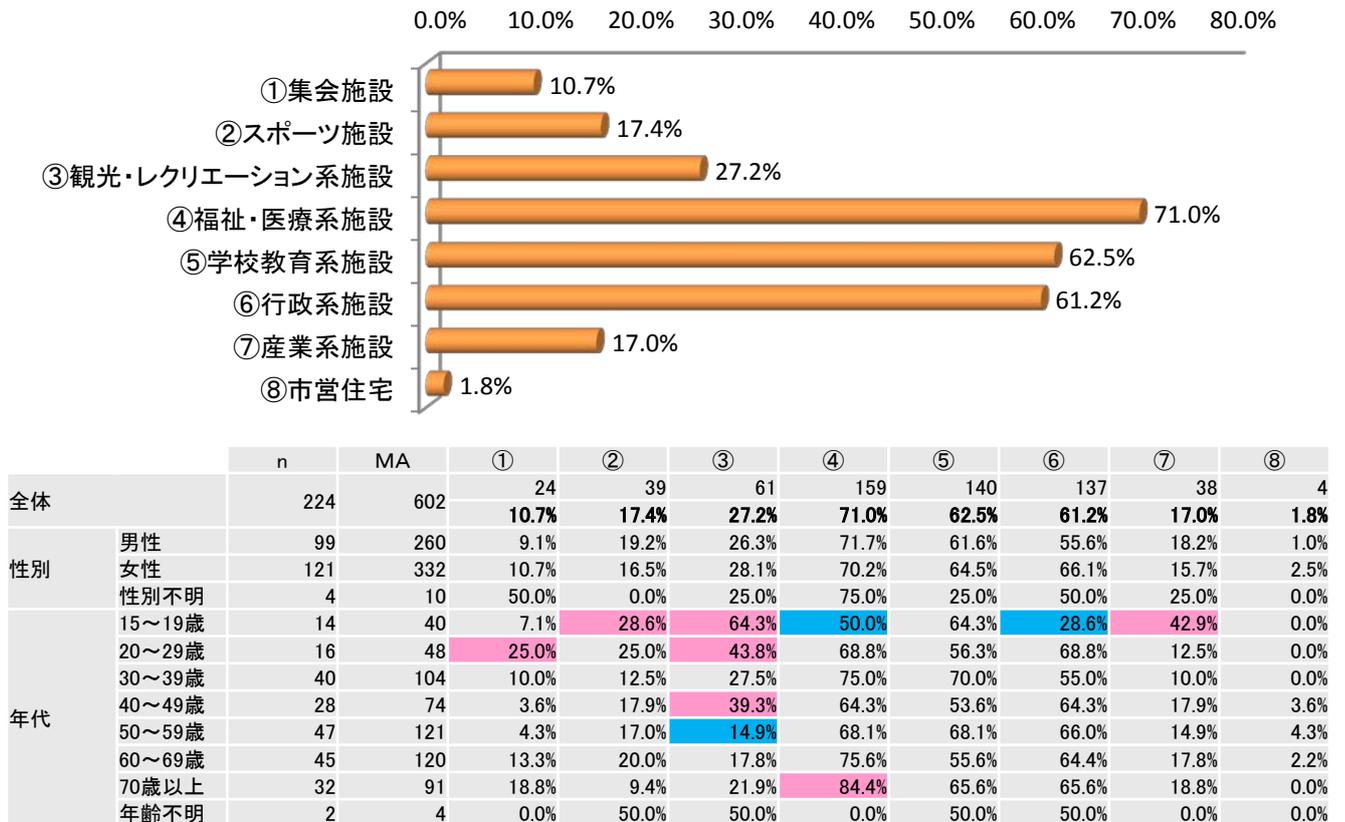


その他の意見

- もっと市民の立場になって事をすすめるべき。15～19歳／女性
- 他の地域と合体して行くべき。20～29歳／女性
- 市が運営から退き、一般に経営させる施設を選択する。30～39歳／女性
- 公共施設の複合化も集約化も必要と考えるが、行政サービスの廃止・縮小も同様に必要と思う。30～39歳／男性
- 地域性を重視しながら借金を続けていったほうがよい。施設に関しては投資して利益を産むべき。複合して続けられるのであれば統合してもよいと思う。人口考慮した方法はどう考えても廃止の方向にしか向かない気がして得策ではない。30～39歳／男性
- 生産性のない施設でも、経費計算のみならず地域の拠点施設としてきたため必要と考える。この機会に付加価値のある活用方法や違った角度からの利用向上策を、地域と一緒に考える必要があり、それでも現状の用途しかなく今後も活用の向上が望めず老朽化が著しく改修費のめどがたたなければ、廃止すべきである。行政と住民がお互いに知恵をもっとしほりだす作業がまず必要である。40～49歳／男性
- ③・④・⑤を合わせて考えることが望ましいと思う。40～49歳／女性
- 精査して統合できないのであれば職員給与を減給して持続すべき。50～59歳／男性
- 公共施設が減らされるのは生活の中でとても困っていくと思う。例 診療所。50～59歳／女性
- 人口が減っているだけで見直すのはどうでしょう。地域の広さを考慮してそこまでの交通網等をいれて答えをだせばいいと思う。60～69歳／女性
- 地域の特性のある施設を残して利用すべき。60～69歳／女性
- 必要性和効率性の線引きを説明すべき。70歳以上／女性

POINT ④の「必要性の低い公共施設については、積極的に複合化や集約化などを進めるべき」が40.2%で最も高い。年代別に見ると、40～49歳が53.6%と最も高い。

《問9》皆瀬地域で将来にわたり、優先的に残すべきと考える公共施設は何ですか。(3つまで)
また、その施設を選んだ理由を教えてください。



※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合には参考値

POINT

④の「福祉・医療系施設」が71.0%と最も高い。
15～19歳を除き、各世代で高い割合となっている。

理由

①集会施設	
小中学の時に利用する機会が多かったから。15～19歳／男性	生きがいのある生活に必要。60～69歳／男性
部落等関係なく、市民の集まれる場所が1つはあったほうが良いと思うためです。20～29歳／女性	気軽に誰でも利用できる。60～69歳／女性
地域の拠点として必要であるため、支所との合併等して残してほしい。20～29歳／男性	老人から子供までおおいに利用。60～69歳／女性
みんなが集まれる場所だから。20～29歳／男性	集う場所、交流するところがなくなるとは。60～69歳／女性
住民が集まる大事なコミュニケーションの場所だから。30～39歳／女性	老人になっても学習は必要。70歳以上／女性
地域活動(各種イベント)はここで進められているから。30～39歳／男性	集会施設はあったほうが良い。70歳以上／不明
高齢者が増えている中で、交流の場があったほうがよいと思うから。30～39歳／女性	高齢社会の集まり場だから。70歳以上／女性
利用者が多そうなので。30～39歳／女性	会合の場はほしい。70歳以上／女性
じいちゃん、婆ちゃんのお茶のみ友達ができる。50～59歳／男性	理由が理解できないという役所の体質に問題があって。70歳以上／女性
②スポーツ施設	
15～19歳	
リラックスできる場がなくなり運動不足者が増える。(男性)	人が集まりやすいから。(男性)
高齢者や学生が体を動かすために必要だと思った。(女性)	
20～29歳	
高齢化が進んでいるからこそ、運動できる場所は残すべき。(男性)	一番利用している施設だから。(男性)
運動できるから。(男性)	
30～39歳	
他の市町村と比べてスポーツ環境が整っていない。レベルアップしない要因となっていると思うので。(女性)	みんな体を動かすには必要な場所だから。(男性)
山間地ほど残すべきだと思いますか。(男性)	体育館はスポーツ以外でも使える。(男性)
スポーツできる環境を残してほしい。(女性)	老若男女誰でも利用できるから。(男性)
40～49歳	
活性化。(男性)	スポーツ施設は今後もいろいろと利用されると思う。(男性)
大人の事情。(女性)	
50～59歳	
子どもたちや若者が集える場所。(女性)	災害時の避難等。(男性)
地区のバスケの大会、盆の野球大会、婦人のバレー大会を続けてほしいため。(女性)	本格的な試合ができる。(女性)
スポーツも教育も同じだと思う。(男性)	行事に使う場所。(女性)
60～69歳	
避難所。(女性)	人が集まり活気がでる。(女性)
スポーツができるところがなくなると活気もなくなると思う。(女性)	スポーツは生活の中で重要。(女性)
子供たちの育成。(女性)	孫が野球部に入っているのだから必要かと。(女性)
体育館は災害時や体力づくりの場として必要。(女性)	
70歳以上	
健康で明るいスポーツが身近に。(女性)	
年齢不明	
スポーツ施設は地域住民の健康維持にかかせないため。(女性)	
③観光・レクリエーション系施設	
15～19歳	
小中学の時に利用する機会が多かったから。(男性)	皆瀬の景色がわかりやすいから。(女性)
皆瀬の象徴である続けてほしい。なくなったら悲しい。(男性)	人が集まりやすいから。(男性)
観光資源だから。(男性)	外貨を稼ぐ、一番地域に足りないこと。(女性)
皆瀬の歴史文化を形として残しているから。(女性)	地元をアピールすることができる。(男性)
観光客が秋田のことをより深く知って住んでもらうために必要だと思った。(女性)	
20～29歳	
特にとことん山は観光場所等として大きな存在であると考えられるため。(女性)	観光客の利用がある。なくなると皆瀬に観光客がこなくなる。(女性)
温泉や紅葉が有名なため多くの人に楽しんでほしい。(男性)	これらがあることで観光客が集まるから。(女性)
とことん山はキャンプしやすい場所。(男性)	観光名所があるのに利用施設がないと観光客がこなくなる。(女性)
皆瀬に住んでいる人はもちろん、他の県の方々も多く利用している場所だから。(女性)	
30～39歳	
観光のためには物産館などはあったほうが良い。(女性)	観光資源を大切にしてほしい。(女性)
地域の活性化のため。(男性)	集客できる数少ない施設だと思う。(女性)
観光客の確保。(男性)	観光客の確保。(男性)
スキー場をなくしたら、ますます子供たちの遊び場や観光客の減少につながる。(女性)	地域外の人がかかるのであれば、皆瀬を発信する場所があつていいと思う。(女性)
観光は力をいれて残すべき。(男性)	市の税収として期待できるから。(男性)
唯一の資源。(男性)	観光客が減少してしまう。(男性)
40～49歳	
観光産業を推進するため。(女性)	観光地にお金を落としてもらいたい。(女性)
交流人口増加で貢献する。(女性)	温泉という地域財産をいかすために観光施設があつたほうが良い。(女性)
観光名所があるのに利用施設がないと観光客がこなくなる。(女性)	観光名所があるのに利用施設がないと観光客がこなくなる。(女性)
若者の働く場所の確保。(女性)	観光・産業施設は地域経済の根幹。(男性)
観光客がきても施設が何もなかったらまた来ることはないと思う。地元雇用も活性化もなくなってくると思う。(女性)	
50～59歳	
外部からお金が入る。(男性)	皆様の観光資源の宣伝になり経済効果につながる。(女性)
観光は大切。(女性)	観光資源。(男性)
60～69歳	
とことん山とスキー場は必要である。(女性)	
自然の中でのレクリエーションと地元の食育は必要だと思う。(女性)	何かと省略される中で特徴のある施設だから。(女性)
国道398号の通りだから。(男性)	観光客には必要です。(女性)
温泉があるため。(女性)	
70歳以上	
小安峡観光には必要。(男性)	観光振興は市の発展の目玉である。(男性)

④福祉・医療系施設

15～19歳

高齢者が多いため必要不可欠。(男性) 高齢化の皆瀬には必要なことだから。(男性)
 高齢者が多くなっている今だから必要である。(男性) 病院に行くのに時間がかかる。(男性)
 これから高齢化が増えていくので、過ごしやすい環境をつくるために必要だと思った。(女性)

20～29歳

今後さらに高齢化が進行すると考えられるため。(女性) 高齢化が進んでいるため地域医療が大切になる。(男性)
 お年寄りや病気の方を遠くの病院まで通わせるのは困難だから。(女性) 高齢化が進んでいるため複合化等で、今より少なくなったら受入が困難になると思われる。(女性)
 高齢化社会にともなって必ず必要となっていく施設だから。(男性) 高齢化が進んでいることや、近場に医療施設が少ないから。(女性)
 高齢者が多いから。(男性) 高齢者のために必要。(男性)
 高齢化が進んでいるので、福祉施設がないと若者も働きづらいため。(女性)

30～39歳

地域医療の確保は必須。(男性) 診療所があまり遠くなると子供たちが困ると思う。(女性)
 高齢化の今医療・福祉は地域からなくすことができない。(女性) 病院は利用者が少なくても地元にあるべき。(男性)
 高齢者の方のため。(女性) いうまでもなくアンケートに答えるまでもなく必要でしょう。(男性)
 高齢者が通える距離に病院が必要。福祉施設は地域内の貴重な雇用である。(女性) 皆瀬診療所に祖母が通院していて助かっている。バスの送迎もあるので家族の負担もよくい。(女性)
 高齢者が多いから。(女性) かかりつけ医が近所にあったほうが便利。(女性)
 診療所は地域医療を支えていくうえで不可欠。(女性) 診療所はこの先どうしても必要である。(女性)
 高齢化が進んでいるため。(男性) 高齢化社会の現状。(男性)
 福祉・医療は必要だと思う。(女性) 高齢者の負担軽減。(男性)
 生活に最低限必要と思うから。他の施設は生活があつてこそ利用するものでないでしょうから。(男性) 診療所については特に移動手段の少ないお年寄りなどに必要だと思うから。(女性)
 医療は世代によらず必要な需要のため。(男性) 人が特に高齢者がいる以上、最低限必要な施設だと思う。(女性)
 お年寄りなど遠くの病院に通うのは大変。(女性) 高齢者が多いから近くにあったほうがいい。(女性)
 老人が多いので。(女性) 必要不可欠だから。(女性)
 高齢者の多い地域だから。(女性) なくてはならないから。(男性)
 診療所には医師を置いてほしい。(男性) 高齢化が進んでいるため。(男性)
 お年寄りが多い地域で慣れない遠くまでの通院方法が難しい。一人暮らしはなおさら。インターネットで受診できるわけがない。年寄りには難しすぎる。(女性)

40～49歳

医療の充実。(女性) 医療系は高齢化なり必要と思う。(男性)
 急病の際、近くで診てもらえと助かるため。(女性) 老人が多い、まだ増える。(女性)
 福祉の拠点施設は残すべき。(男性) 高齢化率が高いので。(女性)
 医療機関が必要だから。(男性) 福祉施設、高齢者が多い、近隣までの病院まで遠い。(女性)
 高齢者が増えるため。(男性) 交通手段が乏しい状況で地域に医療施設は必要。(男性)
 医療系がまったくなくなると車を運転できない人が困る。(女性) 病院が遠い。(男性)
 福祉施設の利用者が減少しない。(男性) 働き場所として必要。(男性)
 高齢化の進展、公共交通が減少する中でかかりつけ医や生活に係る行政部署は身近にあるべき。利用者が少ない、維持経費が多いということだけで統廃合の対象とすべきでない。(女性) 人の命や健康に関わる施設、遠くまでいけない人には必要なのでなくてはいけない。(女性)

50～59歳

医療は大事。(男性) 高齢化がすすみ年寄りが増えるため。(男性)
 お年寄りは近くに診療場があつたほうがいい。(女性) これがなくなったら安心して暮らせない。(女性)
 高齢化で必要。(男性) 高齢化であるため診療所は必要である。(女性)
 移動交通手段を考慮すると必要。(男性) 高齢者が多いため、利用者の緊急性が高い。(女性)
 遠方の病院や施設に行くことなどが困難な地域住民のため。50代/女性 高齢化に対して必要。(女性)
 必要性が高い。(男性) 診療所、無医地域の解消を地域をあげて訴える。(男性)
 病院が遠い、高齢化。(男性) 通院が遠く大変なため。(女性)
 へき地医療、里山福祉。(男性) 近くの医者にすぐ見てもらえるから。(男性)
 医療関係は残さないと非常に通院が困難なため。(男性) 近いと安心する。(男性)
 お年寄り等、通院しやすい近場の医院が必要。(男性) 地域の医療は必要だから。(男性)
 必要な施設は近くにあつたほうがいい。(男性) 高齢化を踏まえて。(女性)
 診療所は毎日開院できるようにすべきだ。(女性) 高齢化に伴い車のない人たちにどうしても必要だと思う。(女性)
 住民がいる以上最後まで残すべき。(男性) 福祉や医療は車のないお年寄りにも必要だと思う。(女性)
 コントロールされている病気は近くで診療できればより継続して受診する。(男性)

60～69歳

安心感。(女性) 医療施設は必要。(女性)
 高齢者医療のためバスもあり安心。気軽に通院可能。(女性) 皆瀬診療所 遠くの病院に通うのは無理。(女性)
 近くなれば困るから。(男性) 福祉施設は需要が見込める。(男性)
 人の生活維持施設だから。(男性) 健康管理など。(男性)
 診療所はできれば常勤の医師にいてほしいです。急病の時に困ります。(女性) 利用者にとって通院バスは定着していて移動に助かっていると思う。(女性)
 高齢化が進んでいるから。(女性) 老後のことで利用するかもしれない。(女性)
 最低限必要と思う。(女性) 高齢化が進むと近くにあると便利。(女性)
 安心して暮らすための拠り所。(女性) 高齢化にともなって車の利用もままならないから。(女性)
 皆瀬があると便利だから。(男性) 診療所は場所を移しても必要。(女性)
 近くにあれば心強い。(女性) 年をとっていくため、これからもっと必要になるから。(女性)
 年齢とともに歩くことが困難になることが予想される。(女性) 利用することが多い。(女性)
 診療所とかないとお年寄りは大変だと思う。(女性) 高齢化が進むので必要。(女性)
 診療所はなくなると不安になる。(女性) 皆瀬地域の高齢化の中、健康不安は常に隣り合わせです。ぜひ残すべきと考えます。(女性)

70歳以上

老人が増加すると思うので自分で世話ができなくなる。(女性) 体の弱い人、老いた人も大切にしてほしい。(女性)
 お年寄りのため。(男性) 年をとってくると遠くの病院までいけない。(女性)
 老人が多くなる。(女性) 理由が理解できないという役所の体質に問題があつて。(女性)
 近いから。(男性) 高齢化が進む中、医療施設は残すべき。(男性)
 これから自分も老いていくから。(女性) 無医村にならないように。(女性)
 高齢化の中必要なものだと思う。(女性) 人命にとって医療が優先。(男性)
 遠いところだと老人は不便。(女性) 不便で光の届かないところこそ必要。(女性)
 高齢者が多くなっているので自分たちができるだけ若い人に頼らなくても努力すること。(女性)

⑤学校教育系施設

15～19歳

市の方に近くいほどお金がかかるから。(女性)	地域に学校がなくなると地域の活力が減少するから。(男性)
無くしたら確実に少子化・過疎化を助長させ交通面の問題も考えられるため。(男性)	小中学生が大きくなるために必要だから。(男性)
学校だから。(男性)	教育の場を残すことが一番大事。(男性)
教育がすべての要。(女性)	遠くの学校に通学しなければならないから。(男性)
小中一貫校として残すべきだし、中学生と小学生の交流の行事も皆瀬も続けるべき。(女性)	

20～29歳

個人的理由になりますが母校は残ってほしい。年々人数は減っていきいますが、それでも多くの子供たちにあの学校で学んでもらいたいと思います。(女性)	少子化しているが皆瀬から学校がなくなれば登校が困難になる児童や生徒が増える。(女性)
稲川や湯沢と合併してしまうと、皆瀬地域の子供たちは通うのは大変になる。(女性)	他の学校と統合になると通学に支障が出る子どもがでてくる。(男性)
ないと困るから。(女性)	母校だから。(男性)
子どものためにも必要。(男性)	他地域の学校との統合は、距離的に難しいなあ。(男性)

30～39歳

学校があまり遠くなると子供たちが困ると思う。(女性)	学校があまり遠くなると子供たちが困ると思う。(女性)
通学が大変になるので地域には必要。(女性)	子どもがいるうちは必要。(女性)
子どもたちの今の生活環境をできるだけ変えない為。(女性)	地元には学校はあるものと考えから。(男性)
少子化はどうしようもないが地域には必要でしょう。(男性)	学校が遠くなると冬が大変になる。(女性)
小学校は十分な子供の人数もいるので活発に育ててもらいたい。(女性)	学校は地域にとってなくてはならない。(女性)
統合もメリットがあるが、通学距離が離れることで家族の負担が大きい。(女性)	地域内から外への登下校は親子ともに負担が大きい。地域の活気もなくなる。(女性)
子供たちが地元にいると地域の活性につながると思う。(男性)	皆瀬地域に学校は必要、地域コミュニティーの拠点として活用したい。(男性)
子供たちがいるうちはこのしたほうがよい。(女性)	地域を元気にしてくれる存在だから。(女性)
義務教育だから。(男性)	必要不可欠だから。(女性)
稲川や雄勝まで通うのは大変。(女性)	なくてはならないから。(男性)
生活に最低限必要と思うから。他の施設は生活があつてこそ利用するものでないでしょうから。(男性)	まだまだ地域が見守ってくれる良い環境がある。子供の育成に地域の協力がある。(女性)
なくなると皆瀬に住もうとする子育て世代がいなくなりそう。(女性)	あつて当然だから。(男性)
自宅から近いから。(男性)	元氣な皆瀬こを残すため。(男性)
児童・生徒数にボーダーは必要だと思うが、学校名1つでも地域への愛着がわくと思うから。(女性)	

40～49歳

皆瀬地区に必要で他の地区には交通難。(男性)	子どもが少ないが、今後も他の利用もできると思う。(男性)
近くにあったほうがよい。(女性)	子供たちのために学校は残すべき。(男性)
地域毎に必要なだから。(男性)	人材育成は大切、体育館など一般も使用。(男性)
学校が近いと助かる。(女性)	少子化が加速する。(男性)
中学校は統合した方がいいと思うが、小学校は学童保育の関係があり親が大変だと思う。(女性)	近くの学校まで遠い。路線バスがない。スクールバスがあつて助かる。(女性)
なくなると送迎が大変だと思います。(男性)	小中学校はその地域で育つアイデンティティーを持つうえで必要。(女性)

50～59歳

学校があまり遠くなると子供たちが困ると思う。(女性)	学校がなくなると地域の衰退を意味する。(女性)
移動交通手段を考慮すると必要。(男性)	教育(子供の未来)。(男性)
地域の子供たちが皆瀬以外の学校に通学することは大きな負担である。(女性)	少人数化による質の高い教育を求めたい。皆瀬は子育てに最高の環境です。(女性)
子供たちの声・姿があつてホッとすることも。(女性)	必要性が高い。(男性)
少子化になっても家から近い方が親も安心。(女性)	小学校、通学距離が長くなることは避ける。(男性)
今後皆瀬の人口が増えることを期待して。(男性)	子供が少なくなると人口が流出すると思います。(女性)
教育上の面からも残すべき。但し生徒数が激減した時統合するなど。(男性)	必要な施設は近くにあったほうがよい。(男性)
地域の教育関係は必要だと思う。(男性)	学校が遠くなると不便。(男性)
地域に学校は必要と思う。(女性)	子供、親の負担が多くなるので。(男性)
身近にあったほうが自分としてはすごく親しみやすいと思って。(女性)	学校も必要だと思います。(女性)
子供がいる以上最後まで残すべき。(男性)	子供は宝、学習のためにも地区のつながる力になる。(女性)
子供のために。(女性)	人数が減っても小中学校は残してほしい。(女性)

60～69歳

地域のシンボルだから。(女性)	近くになれば困るから。(男性)
教育。(男性)	地域や人の生活には子供の姿が不可欠だから。(男性)
小中学校はあまり遠いと子供の体力や学力に影響がでると思います。(女性)	隣り町まで通うことになる大変だと思う。(女性)
子どもの教育は必要だと思います。(女性)	子供が少なくなってきたけれど残してもらいたいと思う。(女性)
地元に通わせたい。(女性)	近くに学校は必要だと思う。(女性)
子供たちがいる以上必要。(女性)	学校は地元にあるべき、統合も避けたかったほど。(女性)
最低限必要と思う。(女性)	子供の声が聞こえないところは寂しい。(女性)
小さい子からお年寄りまで皆が集う場所として利用する。(女性)	利用することが多い。(女性)
近くにないと不便。どんどん田舎は取り残される。(女性)	

70歳以上

老人が増加すると思うので自分で世話ができなくなる。(女性)	教育は大切 特に小学校は残してほしい。(女性)
教育は大切 特に小学校は残してほしい。(女性)	子供が少なくなる(女性)
理由が理解できないという役所の体質に問題があつて。(女性)	地域に必要なものだと思う。(女性)
教育に十分な予算を。子供は将来の宝。(男性)	学校だけは地域に必要なものである。(男性)
範囲が広いので小中1校が必要。(女性)	教育も大事だから。(女性)
学校は必要。(女性)	近いから。(男性)

年齢不明

教育は大切 特に小学校は残してほしい。(女性)

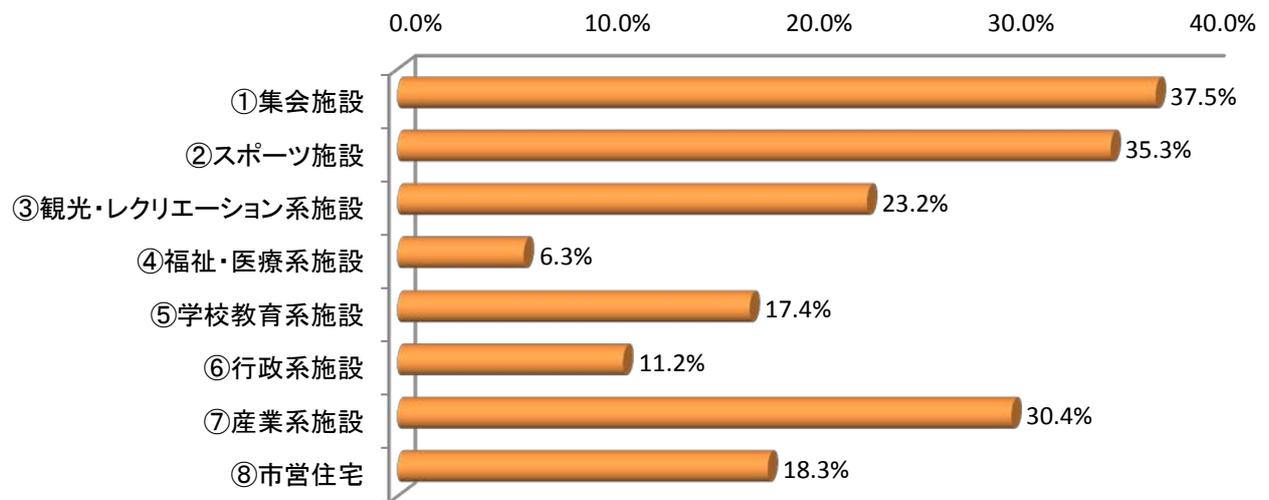
⑥行政系施設	
15～19歳	
手続き等不便になるから。しかし、他施設と複合化してもよいと思う。(男性)	住民が市内の庁舎に簡単に行けるわけではない。(女性)
20～29歳	
高齢化の多い皆瀬地域にとってこの施設の利用は大きいため。(女性)	市の手続きなど、すべて湯沢市役所へいかなければなくなるのは大変だから。(女性)
手続きが近くで行える。湯沢に行くのは大変。(男性)	ないと困るから。(女性)
皆瀬の中核となる施設を縮小するなんてまず考えられない。(女性)	近場に支所はあってほしいから。(男性)
本庁舎や他支所までの距離が遠いから。(女性)	手続きなど近くに行きやすい。市内までは遠い。(女性)
地域の拠点として必要であるため、支所との合併等して残してほしい。(男性)	
30～39歳	
行政サービスの拠点は必要。(男性)	お年寄りが湯沢市役所本庁舎まで行くには遠すぎる。バス賃などの負担がある。(女性)
本庁だけになってしまうとあまりにも遠い。(女性)	行政施設が地域になればどんどん行政の介入やサービスが行き届かなくなる。(女性)
近くにあった方が便利。(女性)	高齢者や車をもっていない方のため。(女性)
他の行政系施設まで遠いため(特に高齢者などがいくのが困難)。(女性)	様々な手続きの度に湯沢市まで出向くのは大変。近場で素早く終わりたい。(女性)
なくなると不便。(女性)	いろいろ用はたしができなくて困る。(女性)
近い方がいい。(男性)	行政施設は必然。(男性)
ICTは高齢者に浸透しないと考える。地域密着型の行政施設の必要性が高いのではないかと。(女性)	近場でワンストップでなければ、行政サービスの役割を十分に果たせているとはいえないと思うから。(女性)
生活に最低限必要と思うから。他の施設は生活があつてこそ利用するものでないでしょうから。(男性)	行政の活動に不公平感があると困るから。(女性)
あつて当然だから。(男性)	必要不可欠だから。(女性)
自宅から近いから。(男性)	なくてはならないから。(男性)
40～49歳	
手続き等近場ですませたい。(男性)	一番利用するし遠くなると困る(女性)
皆瀬地域から市役所本庁舎まで出向くには遠いので。(女性)	手続き等の場所がなくなるのは困る。(女性)
近くにあったほうがいい。(女性)	車の運転で近いと助かる。(女性)
本庁舎が遠いので窓口や行政サービスの拠点が必要。(男性)	支所はあって当然。(男性)
国や県からの支援も受けやすくなるような体制にしてほしいため。(女性)	身近に支所がなければ行政サービスに不具合が・悪化が生じる。(男性)
地域毎に必要なだから。(男性)	近くにないと不便だから。(男性)
手続等が少しでも楽になればと思うから。(男性)	これがなくなると非常に不便に困るため。(女性)
50～59歳	
支所はやはり近くにあったほうがいい。(女性)	高齢化が進む中、地元で支所がないと自力で他支所には行けない人もいる。(女性)
移動交通手段を考慮すると必要。(男性)	様々な手続きをするため近くにあれば良い。(女性)
身近にあつてこそ支所で、大きくなると話もしづらくなる面もあるので。(女性)	年中利用する施設だから。地元であれば心強い。(女性)
電話でわからないことも聞けても提出物は近い方が助かる。(女性)	必要性が高い。(男性)
湯沢市役所本庁舎が遠い。(男性)	こんなものきたとか、あんなものきたとか教えてくれる。(男性)
行政の利便。(男性)	地域の役場関係は必要だと思う。(男性)
手続き・申請など必要。(男性)	必要な施設は近くにあったほうがいい。(男性)
近いと安心する。(男性)	稲川、湯沢まで遠いので小さくしてでも残したい。(男性)
市役所まで遠い。(女性)	皆瀬庁舎の空いているところを生涯学習センターとして使い庁舎は必要。(女性)
手続きするとき遠くなるといく事が不便になるので。(女性)	近くにある方が便利。(女性)
市役所も皆瀬には必要です。(女性)	市民の窓口。(男性)
60～69歳	
市役所本庁舎が遠くなるから。(女性)	いずれなくなる話が市役所職員とその家族から聞こえてきたから。(女性)
一応地域の要。優秀な職員がほしい。(女性)	近くになれば困るから。(男性)
総合支所がなくなった市の中心部まで遠すぎる。(男性)	市役所本庁舎まで遠すぎる。(男性)
市役所も地元にならぬとお年寄りなどが不便だし、できれば地元の人がいるとよいです。(女性)	最低限必要な施設だと思う。市と地区の連携不足の希薄防止のために必要。(男性)
身近に市民の要求(意見)を聞く場所が必要だと思います。(女性)	一番残してほしい。(女性)
近いと便利。(女性)	最低限必要と思う。(女性)
交通手段が大変になる。(女性)	利便性。(女性)
生活に密着した場所であり外せない。(女性)	地元にあるのがいいと思う。(女性)
本庁にいくのに遠いから。(男性)	利用することが多い。(女性)
コンビニがないので必要。(女性)	
70歳以上	
交通手段が悪くなるので出かけるのが不便だと思う。(女性)	利便性。(男性)
いろいろな手続きに必要。(女性)	老人が多くなり遠くまでいけなくなる。(女性)
地域に必要なものだと思う。(女性)	遠いところだと老人は不便。(女性)
市の窓口であるのでこれも必要。(男性)	老人が多いので支所は必要。(女性)
最も身近な相談場。かけつけられる場だから残すべき。(女性)	役所は必要。(女性)
近いから。(男性)	
年齢不明	
本庁まで遠すぎる。(女性)	

⑦産業系施設	
15～19歳	
観光地としての運営手段。(男性)	小安の資源だから。(女性)
観光は皆瀬にとって働く場・金銭を得る場として必要だから。(男性)	他県からの来行者の方々にアピールできるものである。(男性)
地熱利用はこれからの社会の模範になるから。(女性)	
20～29歳	
皆瀬に住んでいる人はもちろん、他の県の方々も多く利用している場所だから。(女性)	観光客の利用がある。時々利用するのでないと不便。(女性)
30～39歳	
地熱など自然エネルギーを利用するのは大変。(女性)	産業の安定化。(男性)
皆瀬の有名な自慢できる場所。(男性)	
40～49歳	
観光客がきても施設が何もなかったらまた来ることはないと思う。地元雇用も活性化もなくなってくると思う。(女性)	主産業ができる環境を少しでも長く残すべきだと思うから。(男性)
観光・産業施設は地域経済の根幹。(男性)	地域の特性をいかしてほしいから。(女性)
地元の産業なので。(男性)	
50～59歳	
農産加工品を積極的に商品化すべき。(男性)	外部からお金が入る。(男性)
地熱は皆瀬の宝。皆瀬が生き残る最後の砦。たとえ限界集落となっても自然は残る。施設はどんな形でも残すべき。(男性)	
60～69歳	
皆瀬色が強い。(男性)	地熱利用は皆瀬の産業として必要だと思いますが、若い人たちは協力できるでしょうか。(女性)
地熱使用で活性化を期待。(女性)	地域の活性化。(女性)
お金がかかる時代に少しでも収入を得なければ。(女性)	皆瀬の特性を活かした施設、経済的にプラス。(女性)
70歳以上	
パンフや他で全国に認知されている。(男性)	地熱利用の乾燥が必要。(女性)
たみに息抜きも必要。(女性)	

⑧市営住宅	
地元に住みたいと思う若い人たちもいると思います。50～59歳／女性	
一人暮らしは多くなる、雪のことも考えて市営住宅等を増やすべき。50～59歳／女性	

《問10》どうしても現状の公共施設を維持できない場合、施設を減らすことの検討も想定されます。どうしても施設を減らさなければならなくなった場合、皆瀬地域で将来的に廃止してもやむを得ないと考える施設は何ですか。(3つまで)また、その施設を選んだ理由を教えてください。

①集会施設	皆瀬生涯学習センター
②スポーツ施設	皆瀬体育館、皆瀬野球場
③観光・レクリエーション系施設	観光物産館、とことん山など
④福祉・医療系施設	皆瀬診療所、皆瀬更生園、みなせシルバート
⑤学校教育系施設	小学校、中学校
⑥行政系施設	市役所総合支所
⑦産業系施設	皆瀬地熱利用農産加工所、かえで庵、あぐり館など
⑧市営住宅	



		n	MA	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
全体		224	402	84	79	52	14	39	25	68	41
				37.5%	35.3%	23.2%	6.3%	17.4%	11.2%	30.4%	18.3%
性別	男性	99	171	40.4%	36.4%	23.2%	3.0%	15.2%	14.1%	26.3%	14.1%
	女性	121	227	36.4%	35.5%	22.3%	8.3%	19.8%	9.1%	33.9%	22.3%
	性別不明	4	4	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%
年代	15～19歳	14	26	57.1%	50.0%	7.1%	7.1%	35.7%	14.3%	7.1%	7.1%
	20～29歳	16	25	31.3%	25.0%	18.8%	6.3%	25.0%	6.3%	25.0%	18.8%
	30～39歳	40	74	40.0%	37.5%	17.5%	2.5%	12.5%	15.0%	30.0%	30.0%
	40～49歳	28	46	39.3%	35.7%	17.9%	10.7%	21.4%	10.7%	17.9%	10.7%
	50～59歳	47	73	36.2%	31.9%	19.1%	0.0%	12.8%	10.6%	31.9%	12.8%
	60～69歳	45	93	40.0%	40.0%	28.9%	11.1%	15.6%	11.1%	40.0%	20.0%
	70歳以上	32	62	28.1%	31.3%	40.6%	9.4%	18.8%	9.4%	37.5%	18.8%
	年齢不明	2	3	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

POINT

①の「集会施設」が37.5%と最も高い。次いで、②の「スポーツ施設」が35.3%となっている。

理由

①集会施設	
15～19歳	
常に本・ネットを借りていく人を見ることがないから。(男性)	最悪役所で対応できるから。(男性)
代わりの場所を見つけるのは可能。(女性)	利用者が少ない。(女性)
親の迎えを早くしてもらおう。(男性)	あまり使用している所を見ていないからです。(女性)
20～29歳	
利用者、利用理由がわからない。(男性)	自分を含めて身の回りで使用している人がいないから。(女性)
快適な勉強施設であるが、家や学校でも可能であるため。(女性)	利用されている数が少ないと感じるから。(男性)
利用しないから。(男性)	
30～39歳	
集合する場所は統合支所や学校で代替できる。(男性)	必要ない。(男性)
別の施設で代用できるのでは？(女性)	⑥の支所に一緒にしても、また他と合併してもいいのでは。(女性)
利用している人が少ない。(女性)	集会場は外の施設等でも代替できると思うから。(女性)
総合支所の空いている部屋を利用する。(女性)	利用する人が少ないと思う。(女性)
利用目的がわからない。(男性)	他の施設で同様のサービスを受けることができるため。(男性)
学校で対応できるから。(女性)	支所に統合できそうだから。(女性)
人口減少していたらやむを得ない。(女性)	地域での栄養回数は減ると思う。(女性)
市の税収として期待できないから。(男性)	
40～49歳	
部落集会場等の利用。(男性)	利用用途が不明のため。(女性)
使用する人が限られている。(女性)	総合支所内へ機能移行できるかと思います。(男性)
他施設への集約で対応可能。(男性)	総合支所など他の施設に同様の機能が統合できると思うので。(女性)
古くなっているし、維持管理経費等もかかっている。(女性)	学校があれば足りるかもしれない。(男性)
何をやっているかわからない。(男性)	誰が使用しているかわからない。(男性)
50～59歳	
学校が代用できるから。(女性)	他町村の施設との統廃合。(男性)
利用しない。(男性)	人口減少。(女性)
使用回数が少なすぎる。(男性)	統合して集約化を図る。(男性)
公民館とか体育館で代用できるかと思います。(女性)	利用する機会がない。(男性)
診療所や市役所等の空き部屋を利用する。他の施設を複合化することは難しいと思います。(女性)	生涯学習センターの利用が少ない。皆瀬診療所2・3階でもできるのではないか。(女性)
地区の集会。眼界ではないか。(男性)	集会場は場所を問わず設定可能である。(男性)
どうしても必要なのか？(女性)	年に数回ぐらいしか利用しない。(男性)
近隣の施設で対応できる。(男性)	人が集まりますが、部落の公民館の活用を。(女性)
60～69歳	
複合化する。(男性)	稲川や湯沢市内でも利用できるから。(女性)
隣町との統合を考える。(男性)	利用者が少なければ仕方がない。(女性)
あまり利用しないから。(男性)	あまり利用しないので。(女性)
縮小してできる施設だと思うから。(女性)	小学校などに併設させてもらう。(女性)
旧皆瀬にこだわる必要はない。(女性)	今現在利用頻度の低さ。(男性)
70歳以上	
稲川地区統合をめざすべき。(男性)	稲川まで足を伸ばすのはやぶさかでない。(男性)
人口の減少。(女性)	ほとんどいかない、利用しない。(男性)
②スポーツ施設(1)	
15～19歳	
統合する手段をとれるから。(男性)	皆瀬の中の施設を利用することで代用できるから。(男性)
野球場を使っている人を見ることがないから。(男性)	体育館等はそこまで需要があるように思えないため。(男性)
維持にお金がかかる。(女性)	利用者が少ない。(女性)
20～29歳	
両者ともに老朽化がすすんでいるため。(女性)	小中学校を利用すればよいから。(女性)
皆瀬体育館ではなく小学校や中学校の体育館は利用している人がいるから。(女性)	グラウンドで可能。(女性)
30～39歳	
いつも使用するわけではない。(女性)	利用回数が少ない。(女性)
無くて困らない。(男性)	現時点で自分に必要ないから。(女性)
あまり利用者がいないと思う。(女性)	小中学校の体育館・校庭を利用(女性)
小学校・中学校の体育館やグラウンドを有効活用できると思うから。(女性)	人が少なく集まりにくいので大きいものは不要だと考えるから。(女性)
近隣に類似施設が存在するため。(男性)	他の施設で同様のサービスを受けることができるため。(男性)
維持費の方が高つくのでは？(女性)	人口減少していたらやむを得ない。(女性)
市の税収として期待できないから。(男性)	
40～49歳	
廃止しても日常生活に支障がないため。(女性)	老朽しており、立て直しにかかる予算も莫大であると思うため。(女性)
使う人が少なくなると思うから。(男性)	近隣施設の利用。(男性)
利用者が運転できる人だと思うので合同化しても良いと思う。(女性)	古くなっているし、維持管理経費等もかかっている。(女性)
利用者が少ない。(女性)	学校があれば足りるかもしれない。(男性)
小中学校の体育館で代用が可能。(男性)	
50～59歳	
学校が代用できるから。(女性)	利用しない。(男性)
使用回数が少な過ぎる。(男性)	近隣町村の利用を検討してもよい。(男性)
利用する人が少ないのでは。(男性)	人口減。(男性)
一回も利用がない。(男性)	利用することがない。(男性)
他でやったほうが盛り上がるのでは。(男性)	小中の体育館グラウンドがあるから。(女性)
施設にお金がかかる。(男性)	近隣の施設で対応できる。(男性)

②スポーツ施設(2)	
60～69歳	
複合化する。(男性)	隣り町の施設の利用。(男性)
利用者が少なすぎる。(男性)	稲川や湯沢市内でも利用できるから。(女性)
利用者が少なければ仕方がない。(女性)	建物の老朽化、利用者数の減少等で。(女性)
スポーツできる人は健康体であるから多少遠くても行ける。(女性)	他施設と比較した場合、利用率の少ないであろう施設と考えるため。(女性)
小中学校のものを利用できる。(女性)	旧皆瀬にこだわる必要はない。(女性)
少子化で利用減少が進むと思うから。(男性)	
70歳以上	
年に数回しか利用されない。(女性)	野球場。(女性)
稲川まで足を伸ばすのはやぶさかでない。(男性)	人口の減少。(女性)
他の施設と比較して利用が少ないのでは。(女性)	市の方へ行けばいい。(女性)
ほとんどいかない、利用しない。(男性)	
③観光・レクリエーション施設	
20～29歳	
観光の目玉になるようなものが何もない。観光客の動員数が増える見込みがない。(男性)	利用しないから。(男性)
30～39歳	
人があまり来ないから。(女性)	地域の人が利用しますか。(男性)
使っているのは一部の人なのでなくていい。(女性)	利用減少と老朽化。(男性)
他に残すべき施設があるから。(男性)	残念なことだが、以前ほど観光客がにぎわっているとは思えないから。(女性)
将来的には稲川地区と、さらには旧湯沢市の学校へ通わざるを得ない状況になるのでは？だとすると早い段階で考えたほうが良いと思う。(女性)	
40～49歳	
費用対効果が悪い。(男性)	なくなるとさみしいがあまり利用しない。(女性)
小安峡温泉総合案内所と物産館は一緒によいと思う。(女性)	
50～59歳	
統合して1つの施設として可能ではないか。(女性)	人口減少。(女性)
行くことはない。(男性)	維持費が多大。(男性)
とことん山のお客が少ないから。(女性)	子供たち大人になっても遊びにくいから。(男性)
収益に見合ったものとする。(男性)	夏季の営業がなく利用したことがない。(男性)
医療系、学校系、行政系は近いほうが年寄りの方が必要、廃止するとすれば民間に委託し無くない方向で。(男性)	
60～69歳	
産業系施設と統合。(男性)	大きな赤字。(男性)
負担金、利用率の観点から。(女性)	利用者が少なければ仕方がない(女性)
建物の老朽化、利用者数の減少等で。(女性)	
70歳以上	
お客さんの数が少ない。(女性)	収入の少ない事業は、市でやらなくてもよいと思う。(女性)
稲川地区統合をめざすべき。(男性)	人口が少なくなるから。(女性)
とことん山。(女性)	利用者が少ないし冬期間は閉鎖となる。(女性)
ほとんどいかない、利用しない。(男性)	他の施設と比較して利用が少ないのでは。(女性)
利用率が低い。冬期間は閉鎖である。(男性)	
④福祉・医療系施設	
新しい先生が急に辞めたことには残念だったから。15～19歳／男性	皆瀬更生園地域外の利用者が大半と思われるこの地域としての必要性が少ないため。40～49歳／男性
民営化によって機能は残すことが可能と思われるため。20～29歳／男性	近くでなくてもよいと思う。(色々悪いほうのうわさになり利用しにくい)。
医師不在で休診になるより近隣の医療機関の利用方法(市のバスで送迎など)を考えたほうがよいと思うので。30～39歳／女性	60～69歳／女性
同じようなところがある。40～49歳／女性	市の方へ行けばいい。70歳以上／女性
	シルバーとかがわからない。60～69歳／女性
⑤学校教育系施設	
15～19歳	
統合する手段をとれるから。(男性)	子供の数も減少し統合してもしょうがないと思う。15～19歳／女性
小学校と中学校が合同の学校になればいいと思います。(女性)	
20～29歳	
現在の皆瀬における子供たちの人数を考えると存続は難しいため。(女性)	子供の数が減り周辺学校などとの統合もやむを得ないと思うから。(女性)
子供の数の減少により廃止せざるをえないと考えるから。(男性)	少人数だと学校が楽しくないと思うので統合しても良いと思うから。(女性)
30～39歳	
中学校は稲川中と統合すべき。少人数により部活動の質が落ちている。(女性)	少子化が進んでしまつたらやむを得ない。(女性)
子どもが少なくなつては仕方がない。(女性)	部活(チームスポーツ等)で人数複数になる。(男性)
人口が減少し、子供も減っている。子供たちのためにも統合した方がよいと考える。(女性)	
40～49歳	
近隣の小中学校と合併すればよいのでは？と考えたため。(女性)性	子供が少なくなれば合併を考えるべき。(男性)
できれば小学校だけでも残してほしい。中学校の統合はいいと思う。(女性)	中学校は稲川中への統合も考えていいと思う。(女性)
少子化による統合、通学時間は増えるがある程度の児童生徒数は教育環境に必要。40～49歳／男性	
50～59歳	
少子化で子供が少ない。(男性)	対象の子供がいなくなれば。(男性)
人数の少ない中で学ぶより多い中で学ぶべき。(女性)	学校に通う子供たちが減っている。(男性)
60～69歳	
旧皆瀬に人数が少なすぎてマイナス。(女性)	生徒、児童の極度な減少による統合はやむを得なし。(男性)
スクールバスで通学して、子供たちにとっても人数が多いほうが心の成長にもなると思うから。(女性)	少子化で複式になるより今のうちに他地区との統合もやむを得ない。(男性)
子どもたちが安心して学べる環境を残してほしい。60～69歳／女性	
70歳以上	
子供が少なくなるから。(女性)	少子高齢化の進行で学童入学がますます減少傾向である。(女性)
子供が少ないため統合もやむを得ないのでは。(女性)	人口の減少。(女性)
児童、生徒数があまりにも少ないのは教育上マイナス。70代／男性	

⑥行政系施設

湯沢市役所本庁舎までいけない人の対応などは車での出張市役所等の検討の余地がある。20～29歳／男性	統合して集約化を図る。50～59歳／男性
無くて困らない。30～39歳／男性	稲川あたりまでなら遠くないと思う。50～59歳／女性
生涯学習センターに複合が可能でないかと思うから。30～39歳／女性	ITなどによって代行できる。(事務手続き等)。50～59歳／男性
本庁でも対応できるので。30～39歳／女性	最低限(住民サービス)だけ残す。60～69歳／男性
利用する人が少ないと思う。30～39歳／女性	支所でなくてもどこでも利用できるから。60～69歳／女性
利用する人が少ないと思う。30～39歳／女性	時間がかかりすぎるのであまり利用しない。60～69歳／女性
他の施設で同様のサービスを受けることができるため。30～39歳／男性	廃止する可能性が一番低そうなので。70歳以上／男性
近くにあるのはいいが、本庁舎でしかできなかったり、数回かかることがあるなら少し遠くても1回でできるほうがいい。40～49歳／女性	稲川まで足を伸ばすのはやぶさかでない。70歳以上／男性
各家庭に1台車があるので本庁や他の支所でも手続きもできそう。40～49歳／男性	

⑦産業系施設

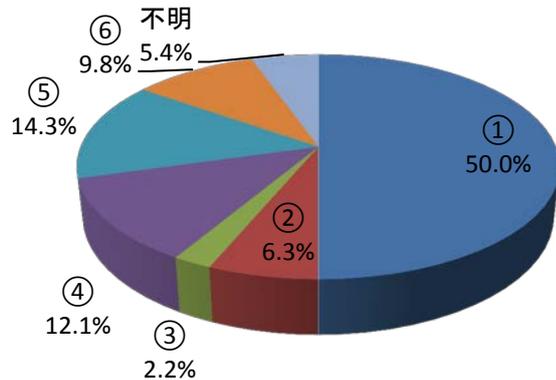
15～19歳	
加工した食べ物は観光物産館で販売すればいいと思いました。(女性)	
20～29歳	
無くて困らないから。(女性)	利用しないから。(男性)
公共施設ではなく、民間企業としてやっていけるではないかと感じるから。(女性)	
30～39歳	
知名度があまりないと思う。(女性)	必要性があまり感じない。(女性)
必要ない。(男性)	産業として行かならばもっと魅力ある場所の方が良い。(女性)
どんな施設かよくわからない。(女性)	収容が期待できる時期のみオープンでよいと思うから。(女性)
他に残すべき施設があるから。(男性)	他のものより必要性を感じない。(男性)
市の税収として期待できないから。(男性)	産業系施設は商売ができるから補助を頼っているほうがおかしい。(女性)
40～49歳	
なくなるとさみしいがあまり利用しない。(女性)	使用する機会がないためなくなっても困らない。とはいえなくなると困る人もいるかもしれない。(女性)
50～59歳	
統合して1つの施設として可能ではないか。(女性)	人口減少。(女性)
民営化をすすめる。(男性)	子供たちが都会にでていって続かない。(男性)
何をやっているかわかりません。民間でもいいような気がします。(女性)	民間でもできるから。(男性)
収益に見合ったものとする。(男性)	民間経営すること。(男性)
行くことはない。(男性)	独自でなければ税金が多くなる。(男性)
独自でなければ税金が多くなる。(男性)	売上げが落ちていくと思う。(女性)
医療系、学校系、行政系は近いほうが年寄りの方が必要、廃止するとすれば民間に委託し無くない方向で。(男性)	
60～69歳	
利用機会がないから。(女性)	あまり利用されていないと思う。(男性)
類似の民間施設や稲川・湯沢市の施設を利用できるから。(女性)	建物の老朽化、利用者数の減少等で。(女性)
担い手がなかなかいないのでは。(女性)	かえて庵、あぐり館を利用したいときに人がいないのでは。(女性)
あまりお客さんにもあまりいないのでやむを得ない。(女性)	
70歳以上	
冬の期間の利用がないので。(女性)	稲川地区統合をめざすべき。(男性)
収入の少ない事業は市でやらなくてもよいと思う。(女性)	年寄りが多く利用が少なくなる。(女性)
かえて庵。(女性)	農業をやる人が少なくなっている。(女性)
利用者が特定、私物化している。(女性)	利用者が特定されている。(男性)
年齢不明	
利用者数が維持費に対して見合っていない。(女性)	

⑧市営住宅

15～19歳	
よくわからないから。(男性)	
20～29歳	
空き家も多くなってきているので、リフォームなどして安く貸すなどしたほうが移住者が増えると思うから。(女性)	公共施設を減らそうとしている皆瀬に、市営住宅があっても利用者はより不便になるだけ。(男性)
一軒家を保有する世帯が多いため。(女性)	
30～39歳	
空き家を開放できるのでは。(女性)	市営ではなく民間で行う。シェアハウス等他の策を検討。30代／女性
無くて困らない。(男性)	人が少なくなってきたから。(女性)
少子高齢化が進む中、外の地域からの移住を推進しない限り、利用者が増えるとは考えにくい。(女性)	皆瀬にそもそも必要ない。(女性)
利用する人が少ないと思う。(女性)	入居状況が多くないようなので。(女性)
あるのかわからない。(女性)	他のものより必要性を感じ無。(男性)
40～49歳	
皆平等にすべき。(女性)	1棟だけであり空き家を活用する施策に転換して代替できるのではないか。(男性)
皆瀬には一戸しかないので市が管理していかなくてもよいと思う。(女性)	利用者が少ないと思っているから。(男性)
50～59歳	
あるのか知らない。(女性)	利用しない。(男性)
利用者の有無が不明。(男性)	空き家を利用したほうが良いのではないかと思う。(男性)
出来れば一戸建てのほうがよいと考えるため。(女性)	空き家が問題になっているのに必要ですか？(女性)
市営住宅は他市で使用してもらおう。(女性)	
60～69歳	
空き家を利用。(男性)	人口減少。(男性)
一戸で意味がない。(女性)	人口減少の為。(女性)
みんな家があるので。(女性)	
70歳以上	
若い人が便利の良い街にでていく。(女性)	現状では皆瀬に必要ないと思う。(女性)
必要ないと思う。他地域でも利用可。(男性)	
年齢不明	
少子高齢化に伴い利用者が増えるとは考えにくい。(女性)	

《問11》 公共施設が減ることになった場合、どのようなことに不安を感じますか。

- ①距離が遠くなることによる施設への交通手段の確保
 ②混雑による利用したい時間帯の利用の制限
 ③駐車場の十分な確保
 ④複合化など様々な機能が入ることにより使いにくくなる(分かりにくい)
 ⑤不安はない
 ⑥その他
 不明



その他の意見

今子供が将来帰ってきにくい。20～29歳／男性
 皆瀬地域の存続。人口減少がますます加速すると思うので。30～39歳／女性
 さらに空洞化が進んでしまうと思う。30～39歳／女性
 診療所については、もしなくなったら地域医療が十分にカバーできなくなるか不安。常勤医がいない現在もっと不安。30～39歳／女性
 皆瀬地域から活動拠点がそぎ取られるような漠然とした不安がある。廃止に伴う具体的な代替策や活性化施策が明確にならないまま、財政面や計画推進という利用だけで廃止されることは納得できない。40～49歳／男性
 どんどん住みにくくなり人口減少への不安。40～49歳／女性
 まだわからない。40～49歳／女性
 不便になる。使いにくくなる。40～49歳／女性
 利便性。50～59歳／男性
 今は車も運転できるが将来的に車を使用できなくなったら大変住みにくい場所になってしまう。50～59歳／女性
 今まで様なサービスがなくなるのは不便。50～59歳／女性
 利便性のある地域に引っ越しを考える。50～59歳／男性
 人がいなくなる。50～59歳／男性
 車の免許がなくなると外出すらできない。60～69歳／女性
 減ることになる施設により異なるので回答困難。60～69歳／女性
 将来の負担増を防ぐためには多少の不便は慣れていく必要があると思う。60～69歳／男性
 国から観たら湯沢市が不要かという質問と同じである。70歳以上／女性

		n	①	②	③	④	⑤	⑥	不明
全体		224	112 50.0%	14 6.3%	5 2.2%	27 12.1%	32 14.3%	22 9.8%	12 5.4%
性別	男性	99	46.5%	8.1%	1.0%	11.1%	20.2%	8.1%	5.1%
	女性	121	52.9%	4.1%	3.3%	12.4%	9.9%	11.6%	5.8%
	性別不明	4	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年代	15～19歳	14	78.6%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	7.1%
	20～29歳	16	56.3%	6.3%	6.3%	6.3%	18.8%	6.3%	0.0%
	30～39歳	40	45.0%	7.5%	2.5%	12.5%	17.5%	15.0%	0.0%
	40～49歳	28	42.9%	7.1%	0.0%	14.3%	7.1%	17.9%	10.7%
	50～59歳	47	46.8%	6.4%	2.1%	10.6%	12.8%	10.6%	10.6%
	60～69歳	45	48.9%	4.4%	4.4%	11.1%	17.8%	8.9%	4.4%
	70歳以上	32	56.3%	6.3%	0.0%	18.8%	12.5%	3.1%	3.1%
	年齢不明	2	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%

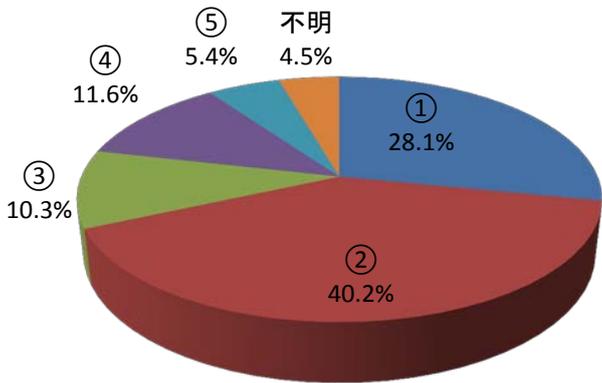
※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

POINT

①の「距離が遠くなることによる施設への交通手段の確保」が50.0%で最も高く、全体の半数を占める。年代別に見ると、15～19歳が78.6%で最も高い。

《問12》施設にかかる維持費用を削減する方法として「複合化」がありますが、今後、このような方法をうまく活用して施設の量を減らしていくという考え方についてどう考えますか。

- ①利用率や利便性向上のため、積極的に複合化を進めるべきである
- ②経費削減のためにはやむを得ない
- ③各地域に身近な施設を配置する必要があるため複合化は避けるべきだ
- ④わからない
- ⑤その他
- 不明



その他の意見

減らした結果、将来その土地はどうなるかを考えてほしい。
20～29歳／男性
場合によっては失敗する可能性もあると思う。30～39歳／女性
必要ないものはなくすべき。30～39歳／男性
複合化を進める際は、住宅密集地域に施設を集めるのではなく、過疎地域からの距離等を配慮すべきだ。30～39歳／女性
複合化を進める際は、住宅密集地域に施設を集めるのではなく、過疎地域からの距離等を配慮すべきだ。30～39歳／女性
複合化しても古い施設は利用しにくくなるのでそこも考えてほしい。
40～49歳／女性
行政と住民がお互いに知恵をだしあい、付加価値のある活用方法や違った角度での利用向上策を積極的に考える必要があり、それでも現状を打破できなければ複合化はやむを得ない。40～49歳／男性
元々こうなる前に考えなければいけなかった。50～59歳／男性
人件費のカットで済ますべき。50～59歳／男性
民間人のように施設利用してもらうために、営業マンをつけて施設があかないように努力して。50～59歳／男性
学校だけは複合しないで他は①です。50～59歳／女性

		n	①	②	③	④	⑤	不明
全体		224	28.1%	40.2%	10.3%	11.6%	5.4%	4.5%
性別	男性	99	30.3%	37.4%	9.1%	13.1%	6.1%	4.0%
	女性	121	27.3%	43.0%	10.7%	9.9%	5.0%	4.1%
	性別不明	4	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%
年代	15～19歳	14	42.9%	35.7%	0.0%	14.3%	0.0%	7.1%
	20～29歳	16	25.0%	43.8%	12.5%	12.5%	6.3%	0.0%
	30～39歳	40	27.5%	37.5%	15.0%	5.0%	12.5%	2.5%
	40～49歳	28	25.0%	42.9%	10.7%	10.7%	7.1%	3.6%
	50～59歳	47	23.4%	40.4%	6.4%	17.0%	8.5%	4.3%
	60～69歳	45	31.1%	46.7%	6.7%	11.1%	0.0%	4.4%
	70歳以上	32	31.3%	28.1%	18.8%	12.5%	0.0%	9.4%
	年齢不明	2	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

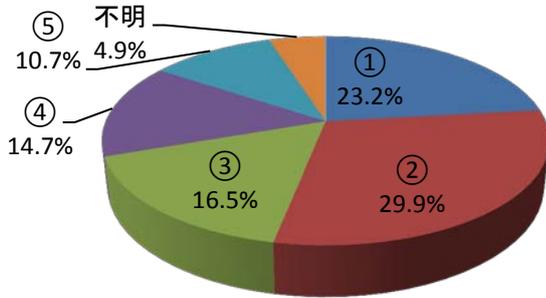
※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合参考値

POINT

②の「経費削減のためにはやむを得ない」が40.2%と最も高い。次いで、①の「利用率や利便性向上のため、積極的に複合化を進めるべきである」が、28.1%となっている。

《問13》施設の管理運営には、市の直営管理や指定管理者制度(公の施設の管理を市が指定する団体に管理してもらう制度)、民営化など様々な形態がありますが、地域の身近な施設を、地域住民(自治組織など)が自ら管理運営することについてどう考えますか。

- ①地域の实情に合わせた、独自性のある運営が可能となるため、積極的に進めるべきである
- ②経費削減につながるとすればやむを得ない
- ③市が直営で管理することが望ましいので避けるべきだ
- ④わからない
- ⑤その他
- 不明



その他の意見

ある程度施設を減らしてから管理してもらう制度を考えて良いのでは。40～49歳/女性
 地域自治組織の活動拠点としてよいことではあるが、単なる下請けにならないような自立して、なおかつ継続していける体制づくりが必要あり、付加価値の高い活動につながるような行政の支援とサポートが必要である。40～49歳/男性
 施設の種類にもよるが、地域で運営管理していくには、人の配置や経営面の管理、ノウハウも必要。そういった体制支援もなく経費削減だけが目的になっても受けても利用者もまた困ることになる。40～49歳/女性
 ただ働きになるのではなく、相当な時給がでるのなら良いかもしれない。ボランティアのように住民にさせるのはこの収入レベルの低い地域で無理があるのではないかと。40代/女性
 地域住民自らが運営するのもいいが、その余裕・余力があるのかわからない。40～49歳/女性
 希望者がいればよいがそれを住民に強要するのはよくない。自治組織に運営指導したり、ノウハウを教えるなどしないと「はいみさんでやってください」と言ってもやれないと思う。50～59歳/女性
 民と官といっしょにやるほうがいいのでは。50～59歳/女性
 税金を得るための考えが足りないと思う。50～59歳/男性
 市はその方向でやりたいのだけれど、全く丸投げでは自治の継続は無理だと思います。どこまでをどういうふうにと、住民との話し合いをしっかりとってから進めるべきです。60～69歳/女性
 コネだけの雇用をやめ、広く年をきめずその場を広げるべき。60～69歳/女性

人口が減ることによって一人あたりの負担がどんどん増えるのでやめてほしい。20～29歳/男性

地域住民の数が少ないので無理だと思う。となれば廃止を。30代/男性

地域住民の意見を取り入れつつ、市のノウハウをいかした管理運営ができればよいと思う。自治組織等の単独運営が可能になるまでにサポートが受けられるのであれば民営化できる施設もあると考える。30～39歳/女性

良さがあると思う。30～39歳/男性

必要のない施設はなくすべき。30～39歳/男性

住民組織が運営管理できるくらいしっかりしているのならよいと思う。30～39歳/女性

人材がいなくてその方法もいいのではないかと。30～39歳/男性

人口減少が進んでいるため全ての地域住民が管理するのではなく市と地域住民で運営することが望ましいと思う。30～39歳/女性

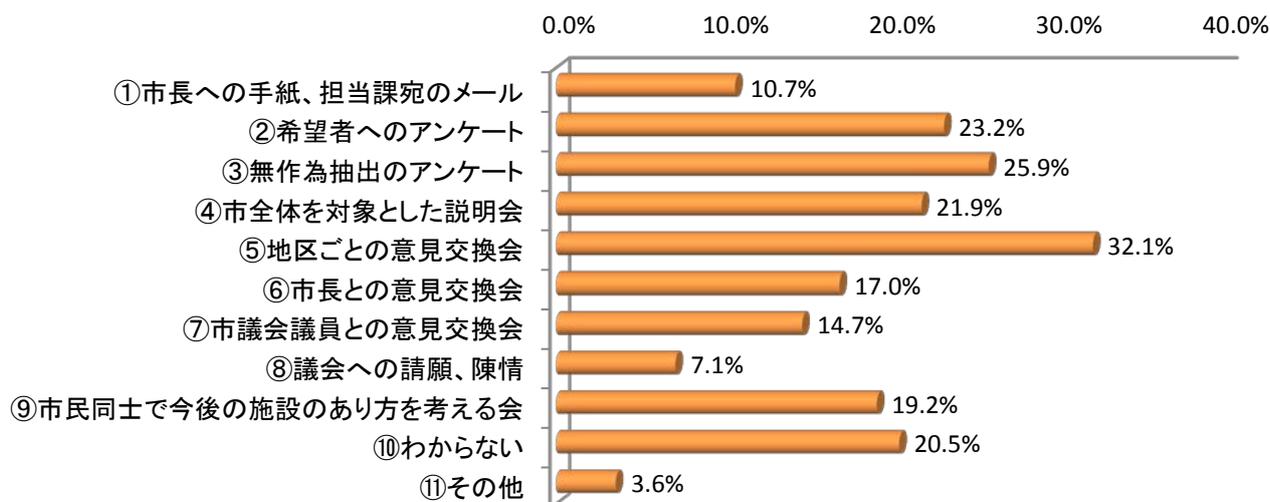
		n	①	②	③	④	⑤	不明
全体		224	52 23.2%	67 29.9%	37 16.5%	33 14.7%	24 10.7%	11 4.9%
性別	男性	99	20.2%	30.3%	21.2%	14.1%	10.1%	4.0%
	女性	121	26.4%	29.8%	11.6%	14.9%	11.6%	5.8%
	性別不明	4	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%
年代	15～19歳	14	35.7%	35.7%	14.3%	0.0%	7.1%	7.1%
	20～29歳	16	43.8%	25.0%	6.3%	12.5%	12.5%	0.0%
	30～39歳	40	27.5%	22.5%	17.5%	12.5%	20.0%	0.0%
	40～49歳	28	21.4%	21.4%	3.6%	25.0%	21.4%	7.1%
	50～59歳	47	14.9%	34.0%	19.1%	19.1%	10.6%	2.1%
	60～69歳	45	22.2%	31.1%	20.0%	15.6%	4.4%	6.7%
	70歳以上	32	18.8%	34.4%	25.0%	9.4%	0.0%	12.5%
	年齢不明	2	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

POINT

②の「経費削減につながるとすればやむを得ない」が29.9%で最も高い。次いで、①の「地域の实情に合わせた、独自性のある運営が可能となるため、積極的に進めるべきである」が、23.2%となっており、肯定(容認)の意見が53.1%となっている。

《問14》公共施設の再編を含めて、市政に関する意見を提出したり、議論に参加する場合の方法として、あなたが参加等してみたいものは何ですか。(3つまで)



その他の意見

- 市全体を対象とした意見交換会。30～39歳／女性
- 市へ手紙をだそうと思ったりもしたが、その内容が見て終わるのは意味がない。広報などで公開するなど市民への信用の手紙はやっている意味があるのか。30～39歳／女性
- 子育て世代の意見交換会。40～49歳／男性
- SNS。40～49歳／女性
- 一般人として上記内容に時間をとられるのはいいとは思わない。「施設がこのように変わります」の報告で十分、ただ弱い人々が困らないように考えて。50～59歳／男性

	n	MA	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
全体	224	439	24 10.7%	52 23.2%	58 25.9%	49 21.9%	72 32.1%	38 17.0%	33 14.7%	16 7.1%	43 19.2%	46 20.5%	8 3.6%
性別													
男性	99	196	11.1%	23.2%	24.2%	21.2%	33.3%	18.2%	15.2%	8.1%	19.2%	20.2%	4.0%
女性	121	234	9.9%	24.0%	28.1%	22.3%	30.6%	14.9%	14.0%	6.6%	19.0%	20.7%	3.3%
性別不明	4	9	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%
年代													
15～19歳	14	28	14.3%	42.9%	28.6%	21.4%	28.6%	14.3%	14.3%	14.3%	7.1%	14.3%	0.0%
20～29歳	16	35	25.0%	25.0%	43.8%	37.5%	25.0%	12.5%	12.5%	6.3%	18.8%	12.5%	0.0%
30～39歳	40	83	12.5%	22.5%	25.0%	22.5%	32.5%	20.0%	10.0%	15.0%	20.0%	17.5%	10.0%
40～49歳	28	59	3.6%	32.1%	28.6%	14.3%	35.7%	14.3%	21.4%	3.6%	28.6%	21.4%	7.1%
50～59歳	47	67	8.5%	17.0%	12.8%	21.3%	10.6%	17.0%	10.6%	4.3%	10.6%	27.7%	2.1%
60～69歳	45	101	8.9%	22.2%	33.3%	26.7%	46.7%	17.8%	20.0%	6.7%	24.4%	17.8%	0.0%
70歳以上	32	62	9.4%	18.8%	21.9%	12.5%	43.8%	18.8%	15.6%	3.1%	21.9%	25.0%	3.1%
年齢不明	2	4	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

POINT ⑤の「地区ごとの意見交換会」が、32.1%で最も高い。
年代別に見ると、60～69歳が46.7%で最も高く、70歳以上が43.8%で高い。50～59歳が10.6%で最も低い。